brother

かんたん設置ガイド　MFC-8210J

本機を使用するには、本機の準備を行い、お使いのパソコンにドライバとソフトウェアをインストールする必要があります。
正しい設定とインストールのために、この「かんたん設置ガイド」を必ずお読みください。

Step 1

本機の準備を行います

Step 2

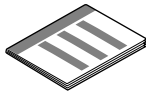
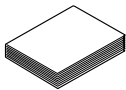
パソコンにドライバをインストールします

準備完了！

このたびは、当社の商品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本機の取り扱い・操作についてご不明な点がございましたら、下記お客様相談窓口にお気軽にお申し付けください。

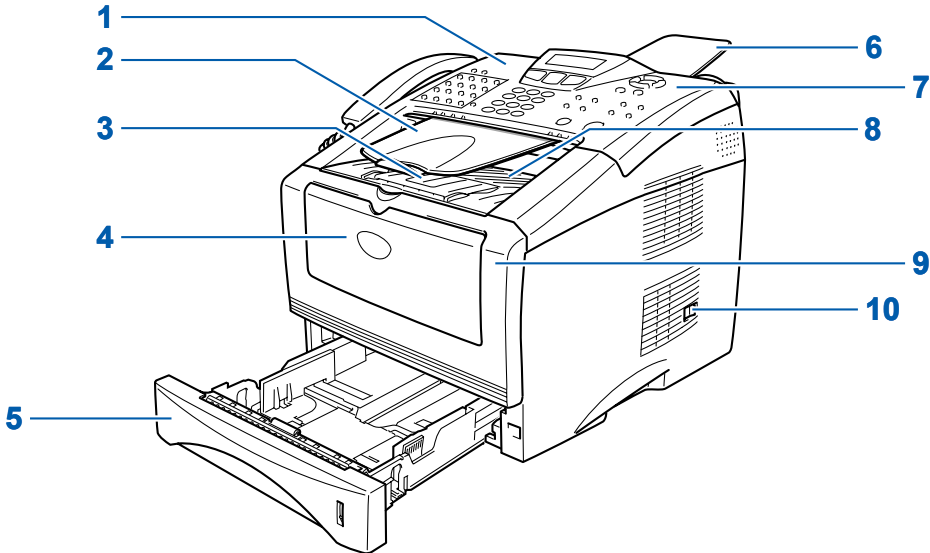
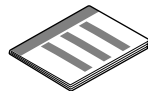
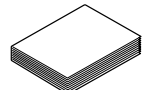
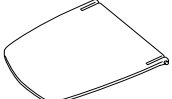
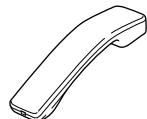
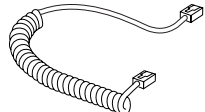
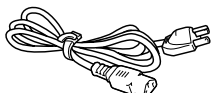
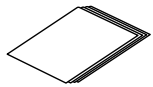
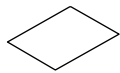
お客様相談窓口（コールセンター）　0120-143-410

●受付時間／9:00 ～ 18:00　（土曜日のみ 17:00 まで）
●営業日／月曜日～土曜日（日・祝日および当社休日は休みとさせていただきます。）

本書はなくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

■商品を確認します

取扱説明書の構成

本機には、以下の取扱説明書が同梱されています。

かんたん設置ガイド（本書）	**必ず本書からお読みください。** 本機をお使いいただくための準備について記載しています。
取扱説明書	ファクス、コピー、本機のお手入れ、困ったとき、などについて記載しています。
取扱説明書～パソコン活用編～ ネットワーク設定説明書	**「PDF マニュアル」が付属の CD-ROM に収録されています。** プリンタ・PC-FAX など、パソコンと接続して使う機能や、ネットワークボード（NC-9100h）を装着した場合のネットワークプリンタとして使う機能について説明しています。

- ■ 本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI ）の基準に基づく、クラス B 情報技術装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本機がラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。
- ■ 本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「お客様相談窓口0120-143-410 」までご連絡ください。
- ■ お客様または第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ■ 本製品の設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので、絶対におやめください。
- ■ 電話帳に登録した内容、メモリーに受信したファクスなどで重要な情報は、必ず印刷して保管してください（取扱説明書「電話帳リストを印刷する」、「メモリーに入ったファクスを出力する」）。本製品は、静電気・電気的ノイズなどの影響を受けたとき、誤って使用したとき、または故障・修理・使用中に電源が切れたときに、メモリーに記憶した内容が変化・消失することがあります。これらの要因により本機のメモリーに記憶した内容が変化・消失したために発生した損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ■ 取扱説明書など、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店にてご購入いただくか、ダイレクトクラブ（0120-118-825）へご注文ください。（土、日、祝日、長期休暇を除く　9:00 ～ 17:00）

本書で使用されている記号

警告	注意	補足	取説参照
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。	本機をお使いになるにあたって、守っていただきたいことがらを説明しています。	補足、参考内容を記載しています。	取扱説明書を参照する内容を示しています。

付属品を確認します

箱の中に次の物が揃っているか確かめてください。万一、足りないものがあったり取扱説明書に落丁があったときは、お客様相談窓口 0120-143-410 にご連絡ください。

1. 操作パネル
2. 原稿トレイ
3. サブトレイ
4. 手差しトレイ
5. 記録紙トレイ
6. 原稿サポート
7. 操作パネルカバー
8. 排紙トレイ
9. フロントカバー
10. 電源スイッチ

かんたん設置ガイド（本書）

CD-ROM

取扱説明書

ドラムユニット（トナーカートリッジ入り）

原稿トレイ

原稿サポート

受話器

受話器コード

電源コード

電話機コード

A4 記録紙

保証書

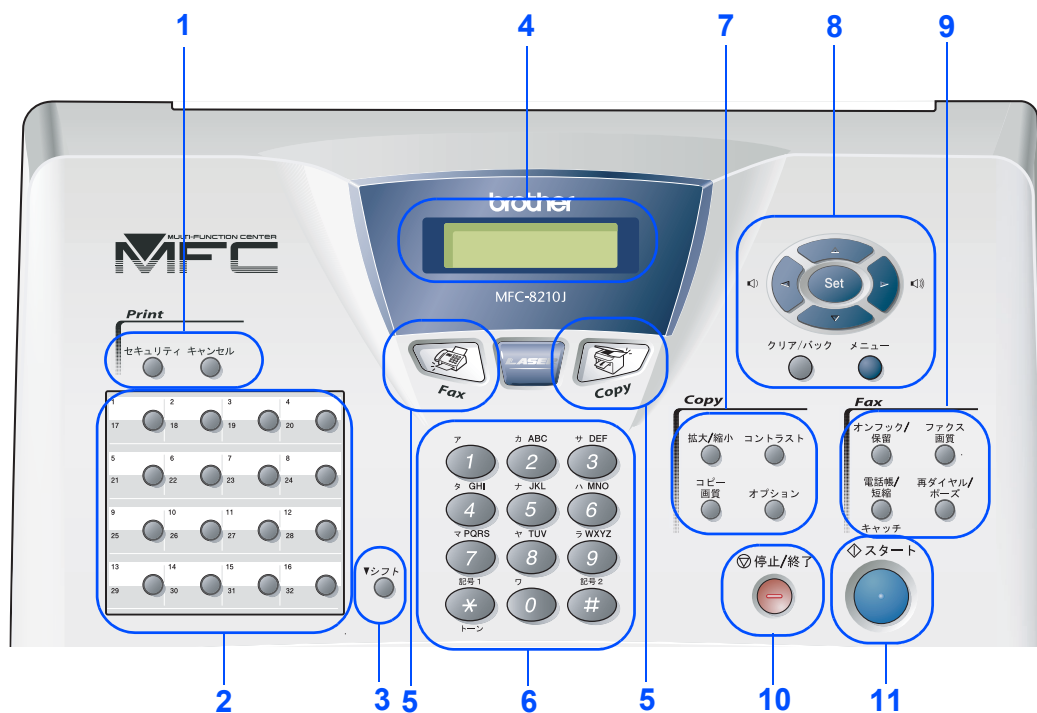
本機とパソコンをつなぐインターフェースケーブルは同梱されておりません。下記のいずれかのケーブルをご購入ください。（市販品）

■ USB ケーブル
USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。
お使いのパソコンが Hi-Speed USB 2.0 に対応している場合は、Hi-Speed USB 2.0 の動作が保証されたケーブルをお使いください（Hi-Speed USB 2.0 の動作が保証されたケーブルには認証ロゴがはいっています）。
USB1.1 対応のケーブルでもご使用できます。

■ パラレルケーブル
パラレルケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。
IEEE1284 に準拠した双方向通信対応のケーブルをお使いください。

■ ネットワークケーブルは 10Base-T または 100Base-TX のストレートケーブルをご使用ください。
（オプションの NC-9100h を取り付けた場合のみ）

■商品を確認します

操作パネル

1. 印刷機能ボタン	5. モード選択ボタン	9. ファクス機能ボタン
2. ワンタッチボタン	6. ダイヤルボタン	10. 停止 / 終了ボタン
3. シフトボタン	7. コピー機能ボタン	11. スタートボタン
4. 液晶ディスプレイ	8. ナビゲーションキー	

詳しくは MFC-8210J 取扱説明書「1 章　各部の名称とはたらき」を参照してください。

■本機を持ち運ぶときは、両サイドの下の図に示す場所を持ってください。

目　次

Step 1　本機の準備を行います

Step 2　ドライバをインストールします

Windows®

Macintosh®

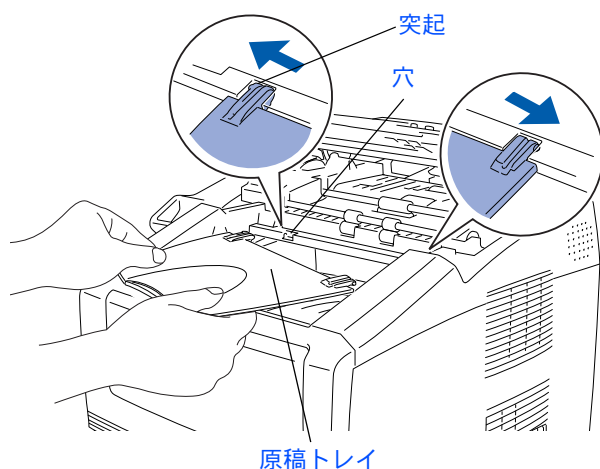
■ネットワーク管理者の方へ

1 原稿サポート・原稿トレイを取り付けます

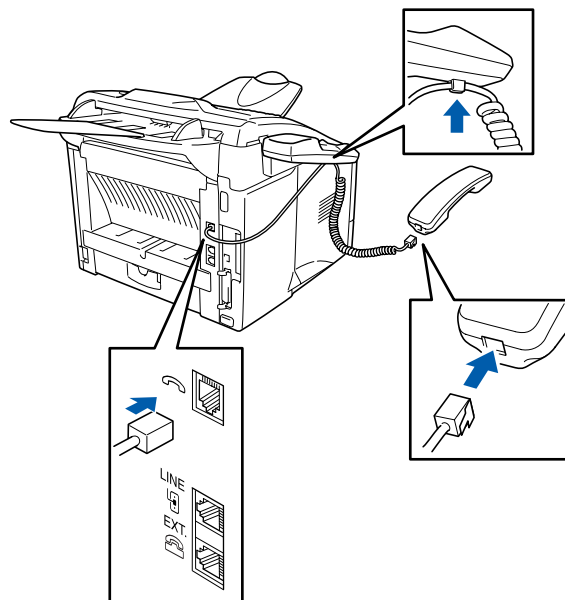
注意 この時点では、まだパラレルケーブルや USB ケーブルは接続しないでください。

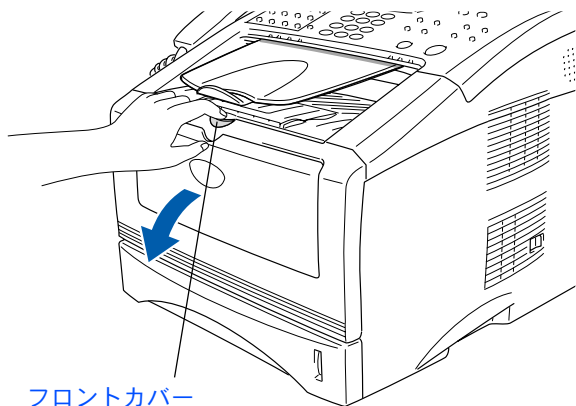
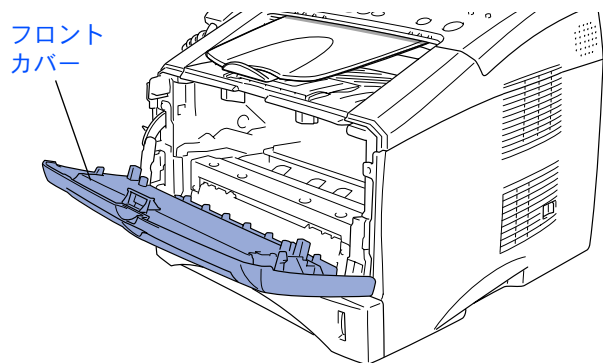
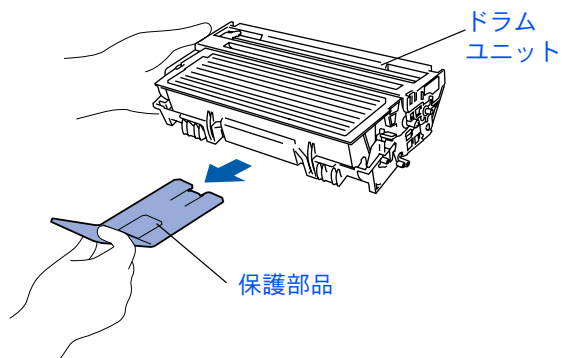
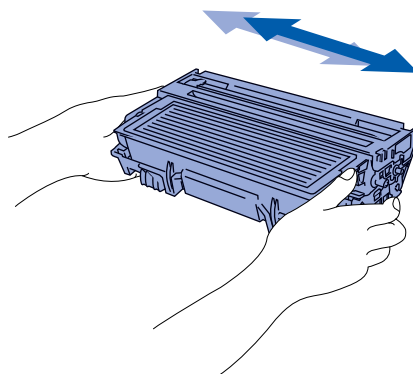
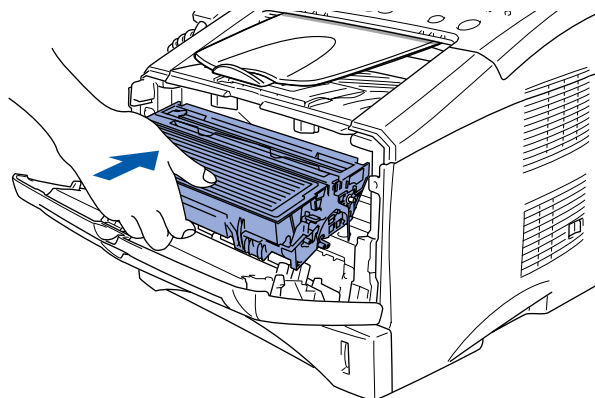
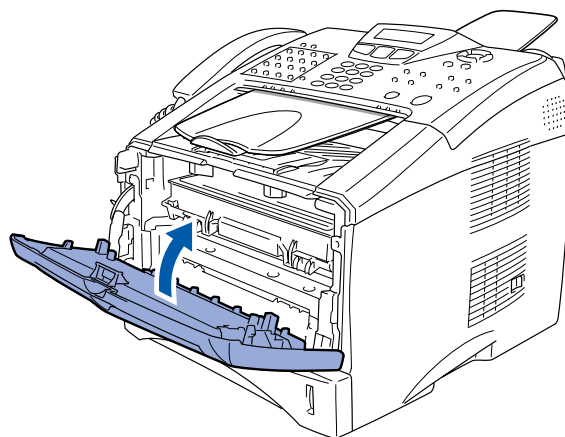
1 本機の背面に原稿サポートを取り付けます。

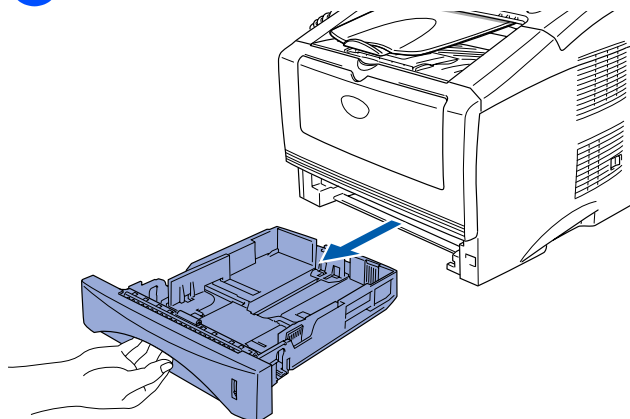
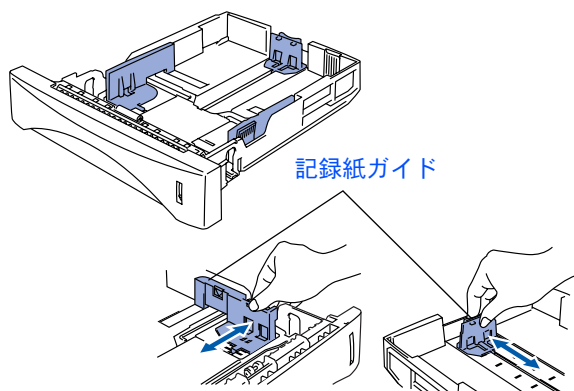
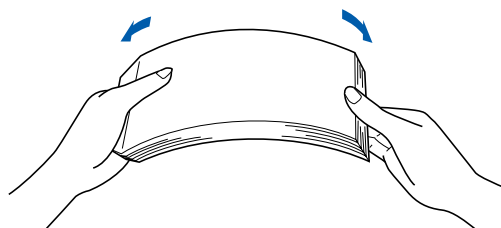
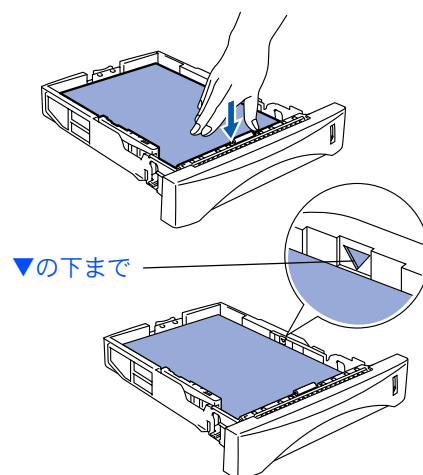
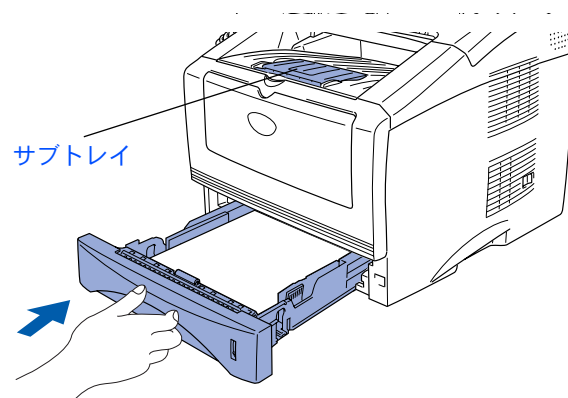
2 操作パネルカバーを開きます。

3 片方の ADF の穴に原稿トレイの突起をあわせてはめ込みます。片方がはまったらもう片方も同じようにはめ込みます。

4 操作パネルカバーを閉めます。

2 受話器を取り付けます

1 本機に受話器のコードを接続し、コードのもう一端を受話器に接続します。

3 ドラムユニットを取り付けます

1 フロントカバーボタンを押してフロントカバーを開きます。

2 ドラムユニットを袋から取り出します。保護部品を取りのぞきます。

3 トナーがカートリッジ内で均一に分散するように、左右に軽く 5、6 回振ります。

4 ドラムユニットのハンドル部を持ち、本機にはめ込みます。

5 フロントカバーを閉じます。

4 記録紙をセットします

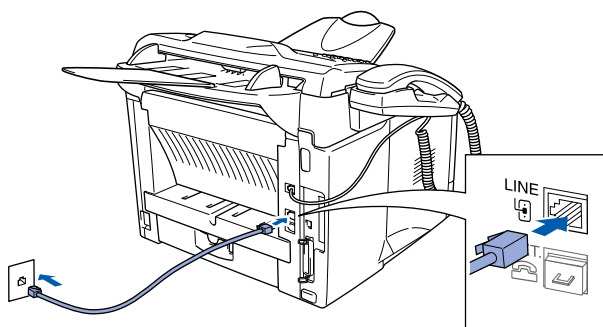
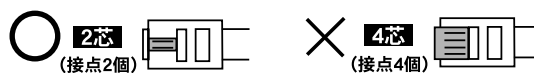
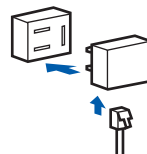
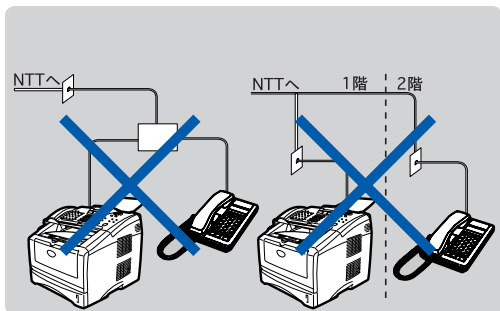
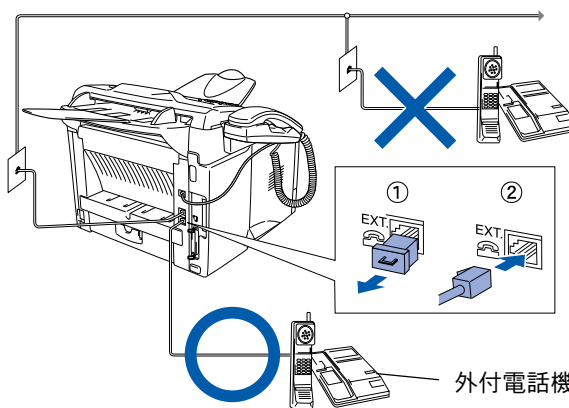
1 記録紙トレイを引き出します。

2 記録紙ガイドのレバーを押しながらスライドさせ、ご使用になる記録紙のサイズに合わせます。
このとき記録紙ガイドのツメがしっかりと溝にはまっていることを確認してください。

3 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、記録紙をよくさばきます。

4 印字面を下にして記録紙トレイに入れます。
記録紙がトレイの中で平らになっていること、▼マークより下の位置にあることを確認してください。

5 記録紙トレイを本機に戻し、サブトレイを開きます。

A4（80g/ ㎡の普通紙）で約 250 枚までセットできます。
セットできる記録紙のサイズと枚数については、取扱説明書の「2 章　ご使用前の準備」『使用できる記録紙とセットできる記録紙枚数』（37 ページ）を参照してください。

5 電話機コードを接続します

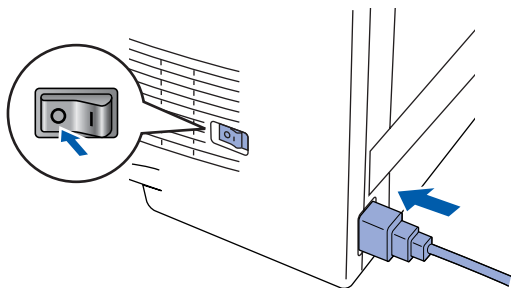
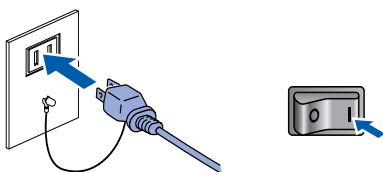
■ この時点では、まだパラレルケーブルや USB ケーブルは接続しないでください。

1 付属の電話機コードを本機の背面の「LINE」端子と壁側の電話機コンセントに差し込みます。

■ ブランチ接続（並列接続）はしないでください。
ブランチ接続（並列接続）をすると、以下のような支障があり、正常に動作できなくなります。

・ ファクスを送ったり受けたりしているときに、ブランチ接続（並列接続）されている電話機の受話器を上げるとファクスの画像が乱れたり通信エラーがおきることがあります。
・ 電話がかかってきたとき、ベルが鳴り遅れたり、途中で鳴りやんだり、相手がファクスのときに受信できないときがあります。
・ 並列電話機から本機への転送はできません。
・ ナンバー・ディスプレイ、キャッチホンなどのサービスが正常に動作しません。
・ パソコンを接続すると、本機が正常に動作しない場合があります。

■ 付属品の電話機コードをご使用にならない場合も、6 極 2 芯の電話機コードをお使いください。6 極 4 芯の電話機コードをご使用になると、通話中に雑音が入ることがあります。

■ 3 ピンプラグ式の場合は、市販のモジュラー付き電話キャップを購入してください。

■ 直接配線式の場合は、別途工事が必要です。最寄りの NTT 窓口（116 番）にお問い合わせください。

今お使いの電話機を本機と接続してご使用になる場合は、キャップをはずしてから本機の背面の外付電話端子（EXT.）に接続します。

・ 取扱説明書では、本機に接続した電話機を外付電話機と呼んでいます。

6 電源コードを接続します

1 電源スイッチが OFF になっていることを確認します。
電源コードを本機に接続します。

2 電源プラグをコンセントに差し込みます。
電源スイッチを ON にします。
電源が入ると、自動的に回線種別の設定が始まります。

■ 感電や火災防止のため、電源コード（日本国内でのみ使用可）は、必ず付属のものを使用してください。
■ 感電防止のため必ず保護接地を行ってください。電源コンセントの保護接地端子にアース線を確実に接続してください。

■ 右記のメッセージが表示されたときは、電話機コードが正しく接続されていません。電話機コードを正しく接続してください。電話機コードを接続しない場合は

ﾃﾞﾝﾜｷ ｺｰﾄﾞ ｦ ｾﾂｿﾞｸ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ

停止/終了

を押してください。表示は、設定するまで「ｶｲｾﾝｾｯﾃｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ」のままになります。

■ 自動で回線種別が設定できなかったとき、あるいは正しく接続していないまま 10 分以上放置すると、2 秒間「ｾｯﾃｲ ﾃﾞｷﾏｾﾝﾃﾞｼﾀ」と表記された後、上記のメッセージが表示されます。
取扱説明書の 42 ページを参照して、手動で回線種別を設定してください。

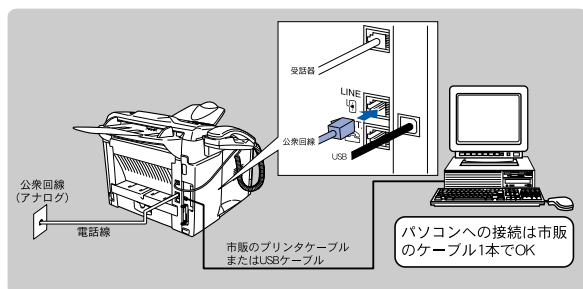
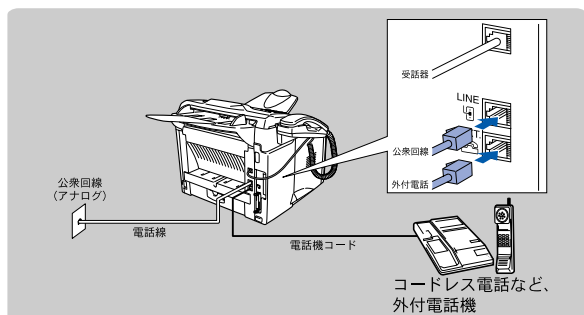
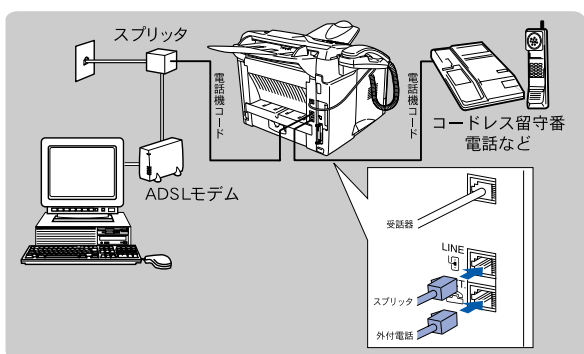
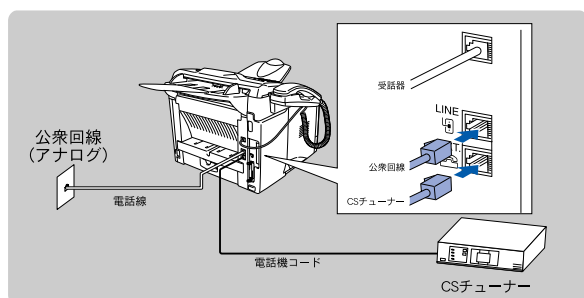
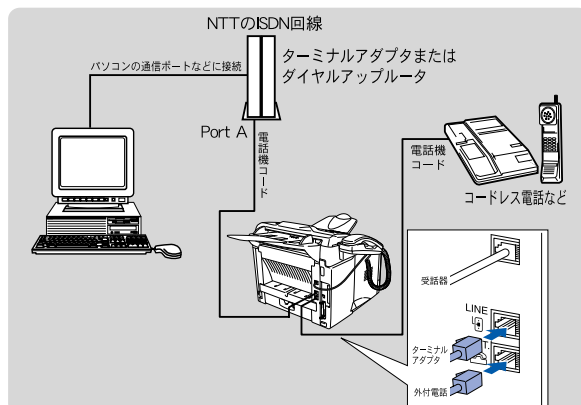
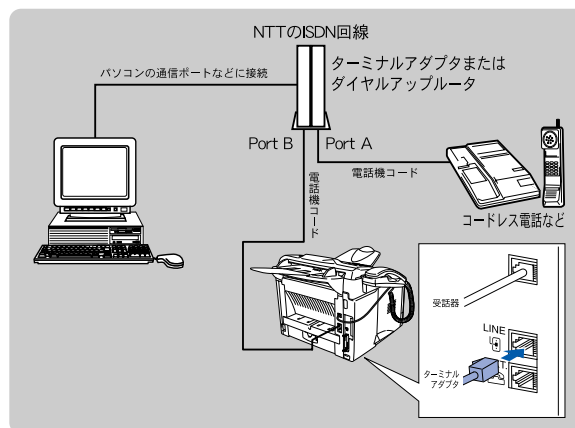
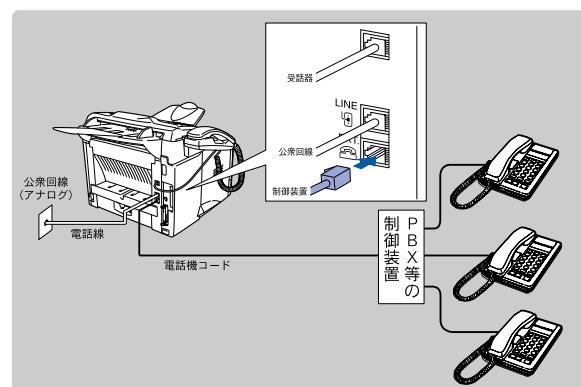
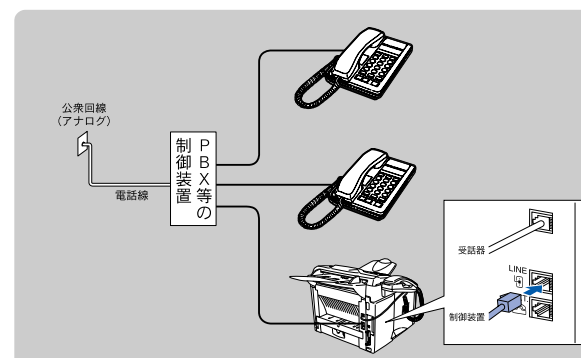
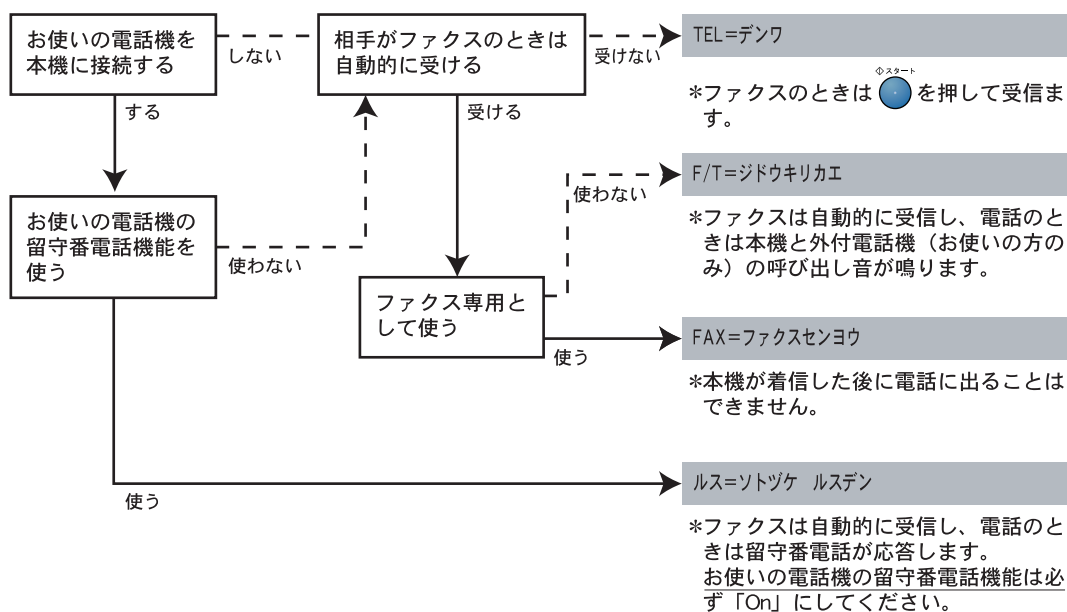
ｶｲｾﾝｾｯﾃｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ

本機を、電話回線に接続せずに使用する（コピー、プリンタなどとして使用する）ときは、手動で回線種別を設定します。どの回線種別を設定しても構いません。
取扱説明書の 42 ページを参照して、手動で回線種別を設定してください。

参考　本機の接続イメージ

本機の接続イメージを以下に示します。

それぞれの説明については、MFC-8210J 取扱説明書「2 章　ご使用前の準備」『本機の接続イメージ』（58 ページ）を参照してください。

● 公衆回線に接続する場合（プリンタとファクスとして使う場合）

● 公衆回線に接続する場合（外付電話機を接続する場合）

● ADSL（タイプ 1）環境に接続する場合

● CS チューナーを接続する場合

● ISDN 回線に接続する場合（電話番号が 1 つの場合）

● ISDN 回線に接続する場合（電話番号が 2 つの場合）

● 構内交換機（PBX）、ホームテレホン、ビジネスホンを接続する場合

● 内線電話として接続する場合

8 受信モードを選びます

受信モードの詳細については、取扱説明書の「2 章　ご使用前の準備」『受信モードについて』（49 ページ）を参照してください。

1 を押します。

2 でモードを選択します。

「FAX=ﾌｧｸｽｾﾝﾖｳ」、「F/T=ｼﾞﾄﾞｳｷﾘｶｴ」、「ﾙｽ=ｿﾄﾂﾞｹ ﾙｽﾃﾞﾝ」、「TEL=ﾃﾞﾝﾜ」の中から選びます。

3 Set を押します。

ｼﾞｭｼﾝ ﾓｰﾄﾞ
ｳｹﾂｹﾏｼﾀ

4 停止/終了 を押して操作は終了です。

9 日付・時刻を合わせます

1 メニュー、ワ 0、カ ABC 2 を押します。

```
ショキ セッテイ
2.トケイ セット
```

2 年号（西暦の下２桁）を入力し、 を押します。

例 :2004 年の場合は 「04」

```
トケイ セット
ネン:2004
```

3 月を２桁で入力し、 を押します。

例：２月の場合は「02」

```
トケイ セット
ツキ:02
```

4 日付を２桁で入力し、 を押します。

例：21 日の場合は「21」

```
トケイ セット
ヒヅケ:21
```

5 時刻（24 時間制）を入力し、 を押します。

例：午後３時 25 分の場合は「15:25」

```
トケイ セット
ジコク:15:25
```

6 停止/終了 を押して登録を終了します。

日付や時刻を間違えたて入力したときは、

停止/終了 を押して手順１からやり直してください。

10 名前とファクス番号を登録します（発信元登録）

ファクスを送信したとき、登録した情報（お客様の名前とファクス番号）が相手側の記録紙に印刷されます。

1 メニュー　ワ 0　サ DEF 3 を押します。

```
ショキ セッテイ
3.ハッシンモト トウロク
```

2 ファクス番号を入力し、Set を押します。

・20 桁まで登録できます。

```
ハッシンモト トウロク
ファクス:03XXXXXXXX
```

3 電話番号を入力し、Set を押します。

・20 桁まで登録できます。

・ファクス番号と電話番号が同じときは同じ番号を入れてください。

```
ハッシンモト トウロク
デ゛ンワ:03XXXXXXXX
```

4 名前を入力し、Set を押します。

・20 文字まで登録できます。

```
ハッシンモト トウロク
ナマエ:スズ゛キケイコ
```

5 停止/終了 を押して登録を終了します。

■入力できる文字の一覧表

ダイヤルボタン ＼ 押す回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
ア 1	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	1						
カ ABC 2	カ	キ	ク	ケ	コ	A	B	C	2								
サ DEF 3	サ	シ	ス	セ	ソ	D	E	F	3								
タ GHI 4	タ	チ	ツ	テ	ト	ッ	G	H	I	4							
ナ JKL 5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	J	K	L	5								
ハ MNO 6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	M	N	O	6								
マ PQRS 7	マ	ミ	ム	メ	モ	P	Q	R	S	7							
ヤ TUV 8	ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ	T	U	V	8							
ラ WXYZ 9	ラ	リ	ル	レ	ロ	W	X	Y	Z	9							
ワ 0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	ー	0										
記号1 * トーン	スペース	!	”	#	$	%	&	’	(	)	*	+	,	ー	.	／	€
記号2 #	:	;	<	=	>	?	@	[	]	^	_						

入力を間違えたときは、停止/終了 を押して手順 1 からやり直してください。

詳しい入力方法については、取扱説明書の「2 章　ご使用前の準備」『文字入力をする』（47 ページ）を参照してください。

CD-ROM の内容

Windows®

Macintosh®

Start Here（Mac® OS 8.6 ～ 9.2 用）
MFC/DCP ドライバをインストールします。 以下の機能が含まれています。 ・プリンタドライバ ・PC-FAX ソフトウェア パソコンと接続する場合は、必ずインストールしてください。

Start Here OS X（Mac OS X 10.1/10.2.1 以降用）
MFC/DCP ドライバをインストールします。 以下の機能が含まれています。 ・プリンタドライバ ・PC-FAX ソフトウェア ・リモートセットアップ パソコンと接続する場合は、必ずインストールしてください。

Brother Solutions Center
インターネット経由で本機の最新情報を見たり、最新データのダウンロードをすることができる Web サイトにつながります。

ReadMe !
重要な情報とトラブルシューティングのヒントを得ることができます。

Documents	
・かんたん設置ガイド （本書）をパソコン上で閲覧できます。	**・取扱説明書** 取扱説明書、取扱説明書～パソコン活用編～、ネットワーク設定説明書の閲覧ができます。

Fonts
ブラザーオリジナルの和文書体が収録されています。

ドライバをインストールします

■動作環境は次のページに記載されています。（18 ページ）

Windows® 95/Windows NT®4.0 では USB 接続は使用できません。

Step 2 ドライバをインストールします

本機をパソコンと接続してプリンタとして使用する場合は、プリンタドライバや付属のソフトウェアなどをインストールする必要があります。
ソフトウェアをインストールする前に CD-ROM に収録されている内容と、パソコンの動作環境を確認してください。

■ ドライバとは、本機をプリンタとして使用できるようにするためのソフトウェアです。

動作環境

Windows®

OS ／ CPU ／メモリー

Windows® 95/98/98SE/Me
/2000 Professional/Windows NT® 4.0（SP6 以降）
Pentium® II プロセッサ（Pentium® 互換 CPU 含む）以上 /64MB（推奨 128MB）以上

Windows® XP
Pentium® II プロセッサ 300MHz（Pentium® 互換 CPU 含む）以上 /128MB（推奨 256MB）以上

ディスク容量

80MB 以上の空き容量

CD-ROM ドライブ

2 倍速以上必須

インターフェイス

Hi-Speed USB 2.0
パラレル
ネットワーク（10Base-T）/（100Base-TX）
※ USB ケーブル、パラレルケーブル、ネットワークケーブルは市販のものをお使いください。
※ ネットワーク接続にはオプションのネットワークボード（NC-9100h）が必要です。
※ USB ケーブル、パラレルケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。
※ お使いのパソコンが Hi-Speed USB 2.0 に対応している場合は、Hi-Speed USB 2.0 の動作が保証されたケーブルをお使いください。（Hi-Speed USB 2.0 の動作が保証されたケーブルには認証ロゴがはいっています）
※ Full-Speed USB2.0/USB1.1 対応のパソコンでもご使用いただけます。

■ メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。
■ Windows® 2000 Professional/XP/Windows NT®4.0 を使用している場合は、「アドミニストレーター（Administrator）権限」でログオンする必要があります。
■ USB 接続は、次のパソコンに対応しています。
・Windows® 98/98SE/Me/2000/XP のプレインストールモデル
・以下のアップグレードモデル
Windows® 98/98SE → Windows® Me/2000/XP
Windows® Me → Windows® 2000/XP
Windows® 2000 → Windows® XP

Macintosh®

OS ／メモリー

Mac OS® 8.6 ～ 9.2/32MB（推奨 64MB）以上
Mac OS® X 10.1 または 10.2.1 以降 /128MB（推奨 160MB）以上

ディスク容量

50MB 以上の空き容量

CD-ROM ドライブ

2 倍速以上必須

インターフェイス

USB
ネットワーク
※ USB ケーブル、ネットワークケーブルは市販のものをお使いください。
※ ネットワーク接続にはオプションのネットワークボード（NC-9100h）が必要です。
※ USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。

メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

■ Mac OS® 9.0.2/9.0.3 をお使いの場合は、Mac OS® 9.0.4 にアップグレードしてください。
■ Mac OS® X 10.2 をお使いの場合は、Mac OS® X 10.2.1 以上へのアップグレードが必要となります。

● OS 対応表
お使いいただいているパソコンの OS によって本機で使用できる機能が異なります。

機能 ＼ OS	8.6 ～ 9.2	10.1	10.2.1 以降
プリンタ	○	○	○
PC-FAX ソフトウェア	○	○	○
リモートセットアップ	×	○	○

USB ケーブルで接続する

Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP ユーザの方

インストールを開始する前に本機の設定（6 ～ 14 ページ）が完了していることをご確認ください。

1 本機の電源スイッチを OFF にします。

USB ケーブルが接続されている場合は、USB ケーブルを本機から外してください。

2 パソコンの電源を入れます。
Windows® 2000 Professional/XP をご使用の場合は、アドミニストレータ（Administrator）権限でログオンします。

3 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

画面が表示されないときは「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックして画面を表示させてください。

a ［インストール］をクリックします。

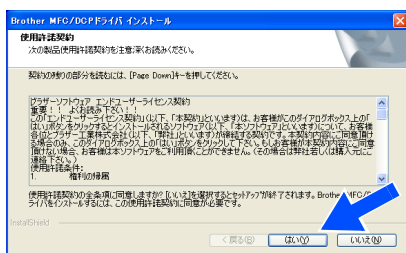
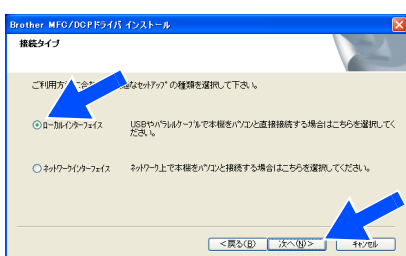
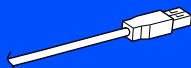
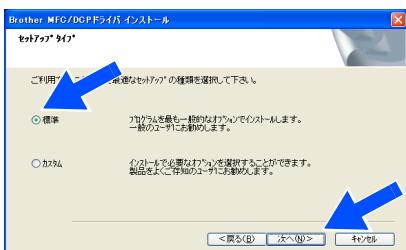
b ［MFC/DCP ドライバ］をクリックします。

c ［次へ］をクリックします。

上記画面インストール中にエラーメッセージが表示された場合、すでにインストールされている MFC /DCP ドライバをアンインストールする必要があります。スタートメニューから［プログラム］－［Brother］－［MFC_DCP MFC-8210J］－［アンインストール］の順に選択し、画面に表示される指示に従ってください。アンインストール後、再度手順 1 からやりなおしてください。

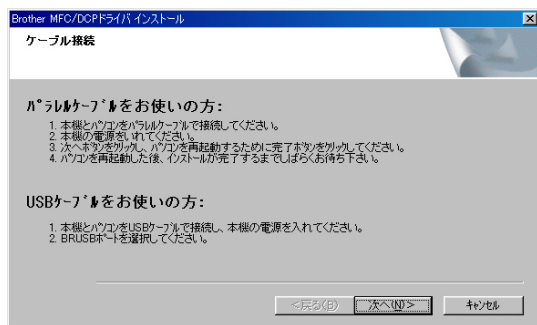
次ページへ続く

USB ケーブルで接続する（Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP ユーザの方）

d 使用許諾契約の画面が表示されます。
［はい］をクリックします。

e ［ローカル インターフェイス］を選択し、
［次へ］をクリックします。

f ［標準］を選択し、［次へ］をクリックします。

Windows® 98/98SE/Me ユーザの方
→ 21 ページへ進んでください
Windows® 2000 Professional ユーザの方
→ 23 ページへ進んでください
Windows® XP ユーザの方
→ 26 ページへ進んでください

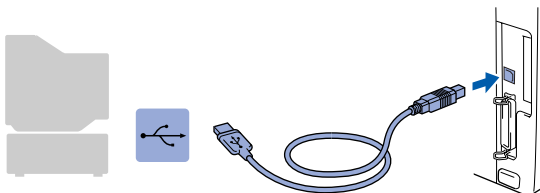
USB ケーブルで接続する

Windows® 98/98SE/Me ユーザの方

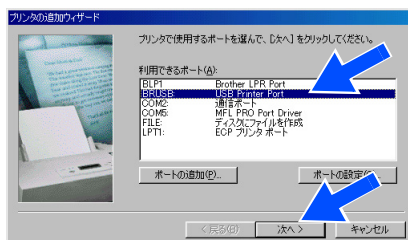
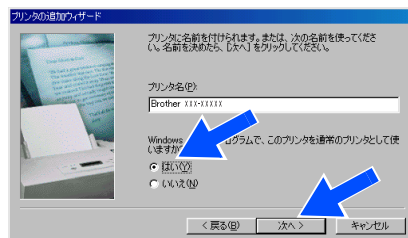
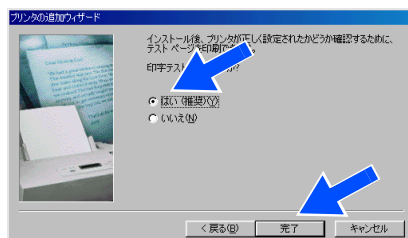
手順の 1 から 3 の作業（19 ～ 20 ページ）が終了していることを確認してください。

4 ケーブル接続画面が表示されます。

5 本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。

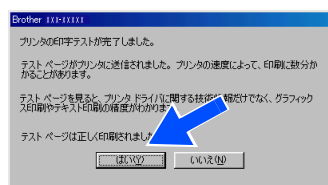
a パソコンに USB ケーブルを接続します。

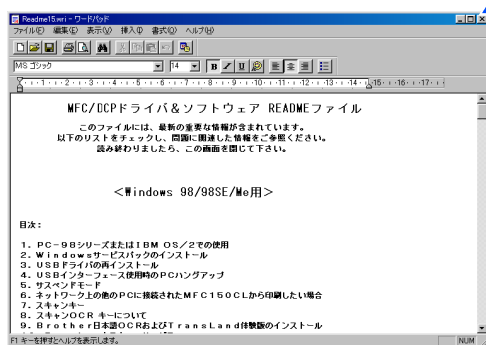
b 本機に USB ケーブルを接続します。

6 本機の電源スイッチを ON にします。電源スイッチを ON にすると、インストールが継続されます。
（インストール画面が表示されるまでに数秒かかります。）

7 画面の指示に従って操作します。

a ［BRUSB:USB Printer Port］を選択し、［次へ］をクリックします。

b プリンタ名を確認した後、［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

c ［はい］（推奨）を選択し、［完了］をクリックします。

次ページへ続く

USB ケーブルで接続する（Windows® 98/98SE/Me ユーザの方）

d テストページが正しく印刷されたことを確認し、［はい］をクリックします。

手順 **e** の「Read Me」および手順 **f** の完了画面が表示された時は、テストページの印刷終了後「Read Me」を閉じ［完了］をクリックしてください。

e Read Me 画面が表示されます。表示された内容をよく読みます。［×］ボタンをクリックしてファイルを閉じます。

f ［はい］を選択して、［完了］をクリックします。

MFC/DCP ドライバのインストールは完了しました。パソコンが再起動します。

MFC/DCP ドライバを手順どおりにインストールできない場合は、CD-ROM メニューの“MFC/DCP ドライバの修復”から再度、インストールをやり直してください。

USB ケーブルで接続する

Windows® 2000 Professional ユーザの方

手順の 1 から 3 の作業（19 ～ 20 ページ）が終了していることを確認してください。

4 ケーブル接続画面が表示されます。

5 本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。

a パソコンに USB ケーブルを接続します。

b 本機に USB ケーブルを接続します。

6 本機の電源スイッチを ON にします。電源スイッチを ON にすると、インストールが継続されます。
（インストール画面が表示されるまでに数秒かかります。）

電源スイッチを入れると自動的に MFC/DCP ドライバがインストールされます。その間、ウィンドウが何度も開いたりする場合がありますが、そのまましばらくお待ちください。

7 画面の指示に従って操作します。

a ［はい］をクリックします。

b ［はい］をクリックします。

c Read Me 画面が表示されます。表示された内容をよく読みます。［x］ボタンをクリックしてファイルを閉じます。

d ［はい］を選択して、［完了］をクリックします。

OK! **MFC/DCP** ドライバのインストールは完了しました。パソコンが再起動します。“ブラザー製ドライバのインストール”にお進みください。

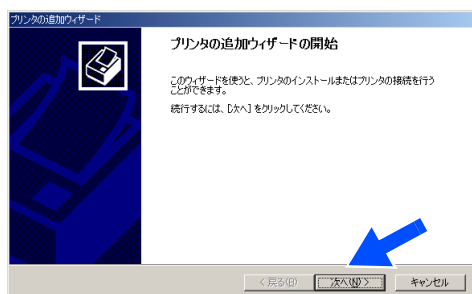
MFC/DCP ドライバを手順どおりにインストールできない場合は、CD-ROM メニューの“MFC/DCP ドライバの修復”から再度、インストールをやり直してください。

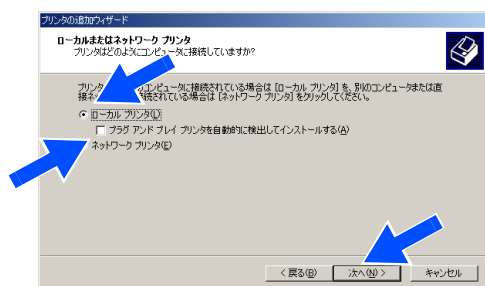
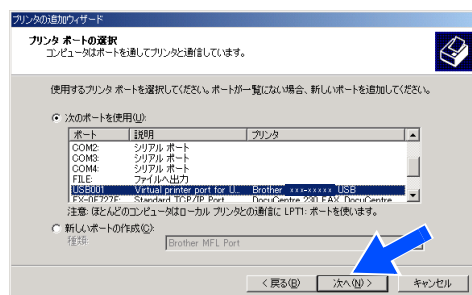
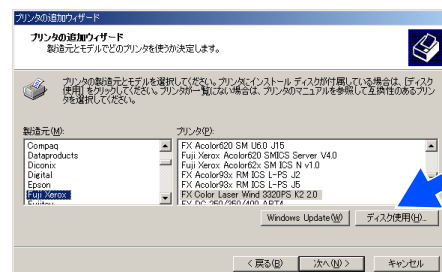
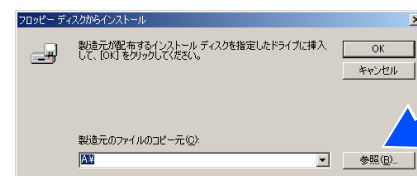
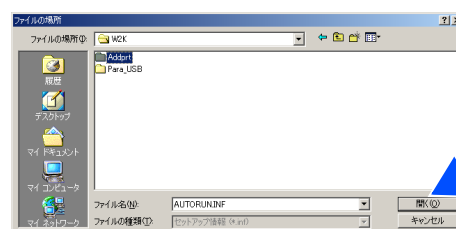
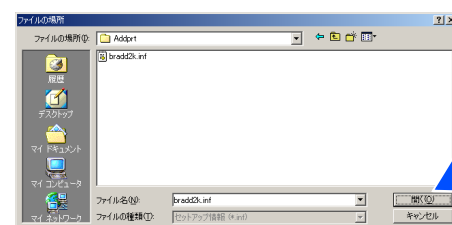
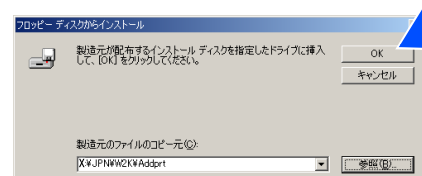
次ページへ続く

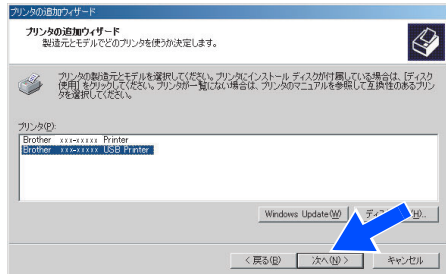
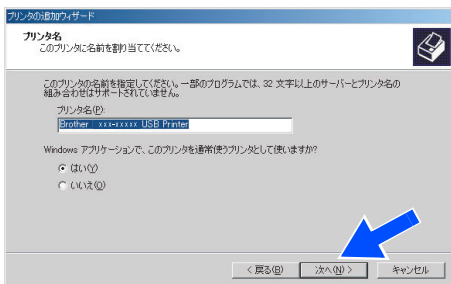
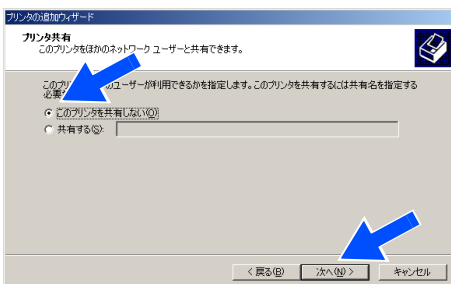
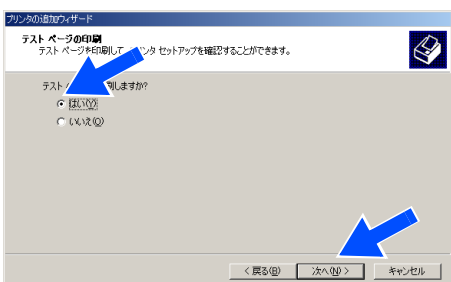
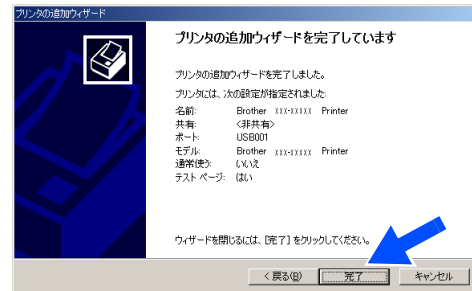
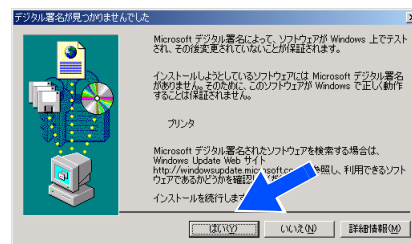
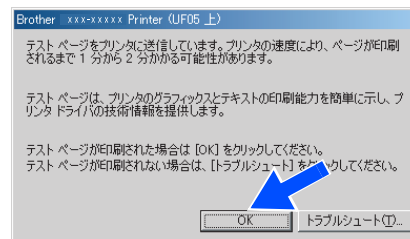
USB ケーブルで接続する（Windows® 2000 Professional ユーザの方）

ブラザー製ドライバのインストール

■すでに Windows® 標準のプリンタドライバがインストールされています。
■ブラザー製プリンタドライバをインストールすると、プリンタ機能がフルサポートされます。

8 ［スタート］→［設定］→［プリンタ］→［プリンタの追加］を順にクリックします。

9 ［次へ］をクリックします。

10 ［ローカルプリンタ］を選択し、［プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする］のチェックを外し、［次へ］をクリックします。

11 ［次のポートを使用］のプルダウンメニューから、［USB ×××］を選択し［次へ］をクリックします。

12 ［ディスク使用］をクリックします。

13 ［参照］をクリックします。

14 ［ファイルの場所］のプルダウンメニューから CD-ROM ドライブを選択し、「￥JPN￥W2K￥Addprt」フォルダを開きます。

15 再度［開く］をクリックします。

16 画面に「X:￥JPN￥W2K￥Addprt」が表示されたのを確認し、［OK］クリックします。
（X: は CD-ROM のドライブ名です）

USB ケーブルで接続する（Windows® 2000　Professional ユーザの方）

17 機種名一覧の中から MFC-8210J USB Printer ドライバを選択し、［次へ］をクリックします。

18 プリンタ名を確認した後、［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

19 ［このプリンタを共有しない］を選択し、［次へ］をクリックします。

20 ［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

21 ［完了］をクリックします。

22 ［はい］をクリックします。

23 テストページが印刷されたら［OK］をクリックします。

■2 つのプリンタドライバがインストールされています。
■ブラザー製ドライバは、MFC-8210J USB Printer です。

Windows® 2000 用ブラザー製ドライバのインストールは完了しました。

USB ケーブルで接続する

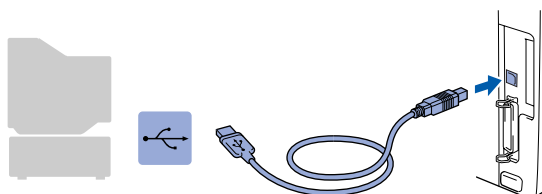
Windows® XP ユーザの方

手順の 1 から 3 の作業（19 ～ 20 ページ）が終了していることを確認してください。

4 ケーブル接続画面が表示されます。

5 本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。

a パソコンに USB ケーブルを接続します。

b 本機に USB ケーブルを接続します。

6 本機の電源スイッチを ON にします。電源スイッチを ON にすると、インストールが継続されます。
（インストール画面が表示されるまでに数秒かかります。）

電源スイッチを入れると自動的に MFC/DCP ドライバがインストールされます。その間、ウィンドウが何度も開いたりする場合がありますが、そのまましばらくお待ちください。

7 画面の指示に従って操作します。

a Read Me 画面が表示されます。表示された内容をよく読みます。［x］ボタンをクリックしてファイルを閉じます。

b ［はい］を選択して、［完了］をクリックします。

OK!

MFC/DCP ドライバのインストールは完了しました。パソコンが再起動します。“ブラザー製ドライバのインストール”にお進みください。

MFC/DCP ドライバを手順どおりにインストールできない場合は、CD-ROM メニューの“MFC/DCP ドライバの修復”から再度、インストールをやり直してください。

USB ケーブルで接続する（Windows® XP ユーザの方）

ブラザー製ドライバのインストール

■すでに Windows® 標準のプリンタドライバがインストールされています。
■ブラザー製プリンタドライバをインストールすると、プリンタ機能がフルサポートされます。

8 ・Windows® XP Professional ユーザーの方
［スタート］→［プリンタと FAX］→［プリンタのインストール（プリンタの追加）］を順にクリックします。

・Windows® XP Home Edition ユーザーの方
［スタート］→［コントロールパネル］→［プリンタと FAX］→［プリンタのインストール］を順にクリックします。

9 ［次へ］をクリックします。

10 ［このコンピュータに接続されているローカルプリンタ］を選択し、［プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする］のチェックを外し、［次へ］をクリックします。

11 ［次のポートを使用］のプルダウンメニューから、［USB ×××］を選択し［次へ］をクリックします。

12 ［ディスク使用］をクリックします。

13 ［参照］をクリックします。

14 ［ファイルの場所］のプルダウンメニューから CD-ROM ドライブを選択し、「￥JPN￥WXP￥Addprt」フォルダを開きます。

15 再度［開く］をクリックします。

次ページへ続く

USB ケーブルで接続する（Windows® XP ユーザの方）

16 画面に「X:¥JPN¥WXP¥Addprt」が表示されたのを確認し、［OK］クリックします。（X: は CD-ROM のドライブ名です）

17 機種名一覧の中から MFC-8210J USB Printer ドライバを選択し、［次へ］をクリックします。

18 プリンタ名を確認した後、［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

19 ［このプリンタを共有しない］を選択し、［次へ］をクリックします。

20 ［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

21 ［完了］をクリックします。

22 ［続行］をクリックします。

23 テストページが印刷されたら［OK］をクリックします。

■2 つのプリンタドライバがインストールされています。
■ブラザー製ドライバは、MFC-8210J USB Printer です。

OK! Windows® XP 用ブラザー製ドライバのインストールは完了しました。

パラレルケーブルで接続する

Windows® 95/98/98SE/Me/2000 Professional/XP ユーザの方

インストールを開始する前に本機の設定（6 ～ 14 ページ）が完了していることをご確認ください。

1 本機の電源スイッチを OFF にします。

パラレルケーブルが接続されている場合は、パラレルケーブルを本機から外してください。

2 パソコンの電源を入れます。
Windows® 2000 Professional/XP をご使用の場合は、アドミニストレータ（Administrator）権限でログオンします。

3 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

画面が表示されないときは「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックして画面を表示させてください。

a ［インストール］をクリックします。

b ［MFC/DCP ドライバ］をクリックします。

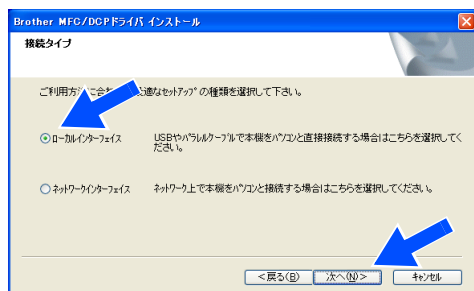
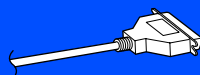
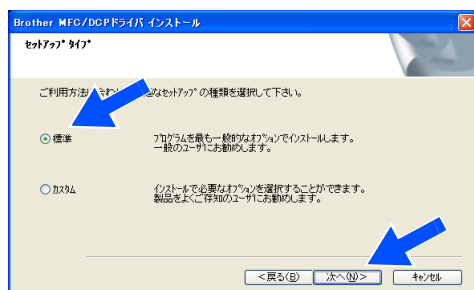
c ［次へ］をクリックします。

上記画面インストール中にエラーメッセージが表示された場合、すでにインストールされている MFC/DCP ドライバをアンインストールする必要があります。スタートメニューから［プログラム］－［Brother］－［MFC_DCP MFC-8210J］－［アンインストール］の順に選択し、画面に表示される指示に従ってください。アンインストール後再度手順 1 からやりなおしてください。

d 使用許諾契約の画面が表示されます。
［はい］をクリックします。

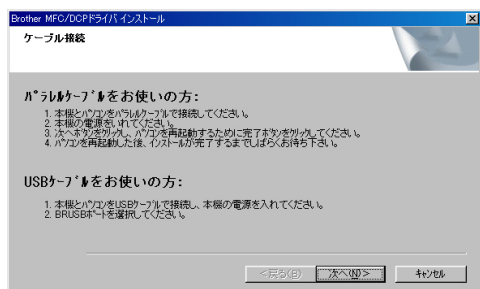
次ページへ続く

パラレルケーブルで接続する（Windows® 95/98/98SE/Me/2000 Professional/XP ユーザの方）

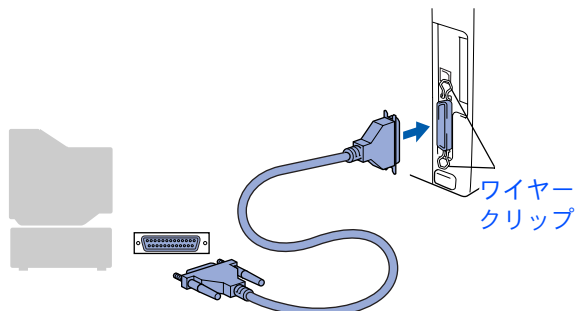
e ［ローカル インターフェイス］を選択し、［次へ］をクリックします。

f ［標準］を選択し、［次へ］をクリックします。

Windows® 95/98/98SE/Me ユーザの方
→ 31 ページへ進んでください
Windows® 2000 Professional ユーザの方
→ 32 ページへ進んでください
Windows® XP ユーザの方
→ 36 ページへ進んでください

パラレルケーブルで接続する

Windows® 95/98/98SE/Me ユーザの方

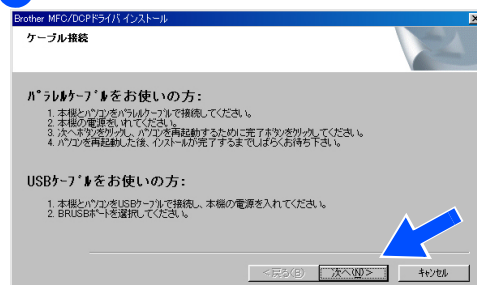
手順の 1 から 3 の作業（29 ～ 30 ページ）が終了していることを確認してください。

4 ケーブル接続画面が表示されます。

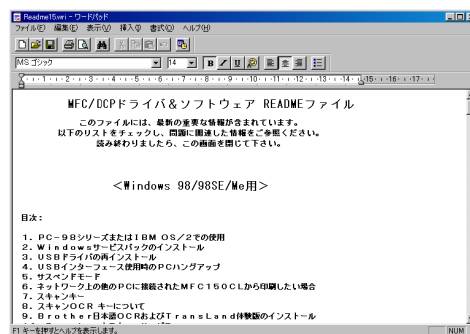
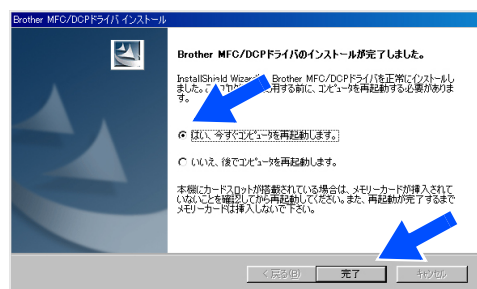
5 本機とパソコンをパラレルケーブルで接続します。

a パラレルケーブルを本機のパラレルインターフェースポートに接続し、ワイヤークリップで固定します。

b パラレルケーブルをパソコンのプリンタポートに接続し、2 本のねじで固定します。

パラレルケーブルを接続するときは本機の電源が OFF になっていることを確認してください。
電源が OFF になっていないと、本機に不具合が生じる可能性があります。

6 本機の電源スイッチを ON にします。

7 画面の指示に従って操作します。

a ［次へ］をクリックします。

b Read Me 画面が表示されます。表示された内容をよく読みます。［×］ボタンをクリックしてファイルを閉じます。

c ［はい］を選択し、［完了］をクリックします。

パソコンが再起動し、再起動後、ドライバが自動でインストールされます。画面の指示にしたがってください。

MFC/DCP ドライバのインストールは完了しました。

MFC/DCP ドライバを手順どおりにインストールできない場合は、CD-ROM メニューの “MFC/DCP ドライバの修復” から再度、インストールをやり直してください。

パラレルケーブルで接続する

Windows® 2000 Professional ユーザの方

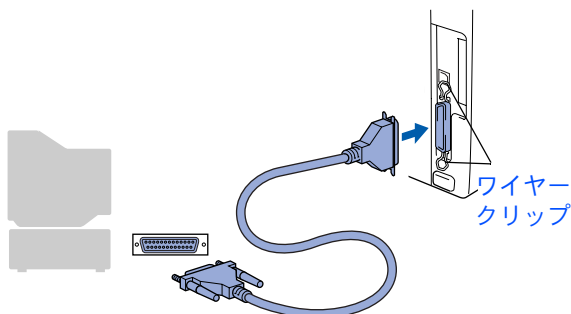
手順の 1 から 3 の作業（29 ～ 30 ページ）が終了していることを確認してください。

4 ケーブル接続画面が表示されます。

5 本機とパソコンをパラレルケーブルで接続します。

a パラレルケーブルを本機のパラレルインターフェースポートに接続し、ワイヤークリップで固定します。

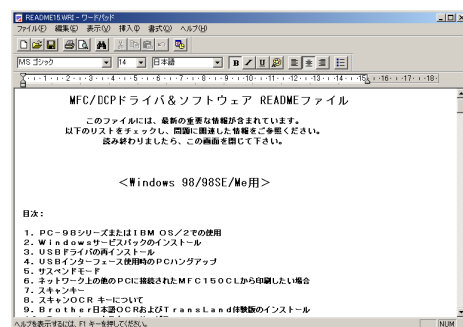
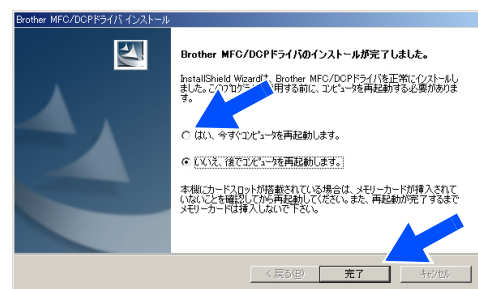
b パラレルケーブルをパソコンのプリンタポートに接続し、2 本のねじで固定します。

注意

パラレルケーブルを接続するときは本機の電源が OFF になっていることを確認してください。
電源が OFF になっていないと、本機に不具合が生じる可能性があります。

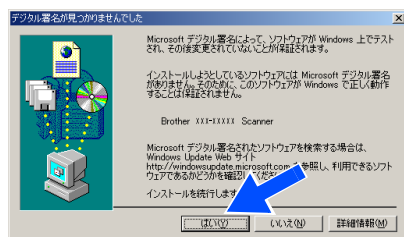
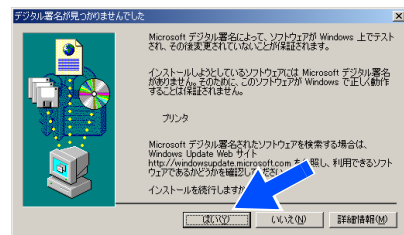
6 本機の電源スイッチを ON にします。

7 画面の指示に従って操作します。

a ［次へ］ をクリックします。

b Read Me 画面が表示されます。表示された内容をよく読みます。［x］ ボタンをクリックしてファイルを閉じます。

c ［はい］ を選択し、［完了］ をクリックします。

パソコンが再起動します。

パラレルケーブルで接続する（Windows® 2000 Professional ユーザの方）

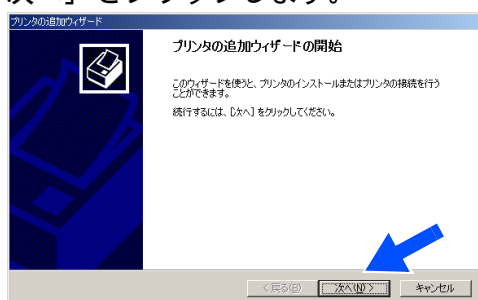
d ［はい］をクリックします。

e ［はい］をクリックします。

MFC/DCP ドライバのインストールは完了しました。“ブラザー製ドライバのインストール”にお進みください。

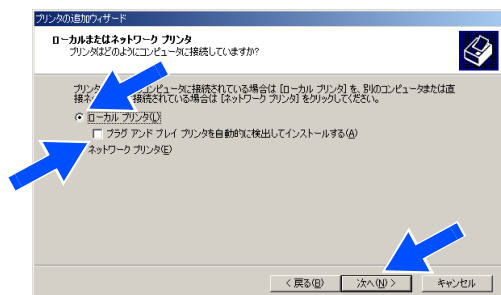
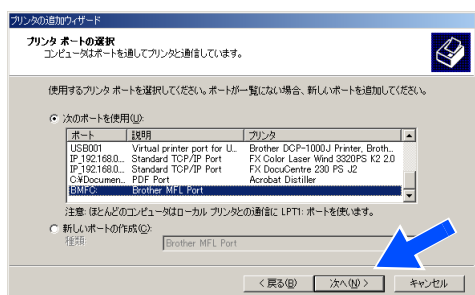
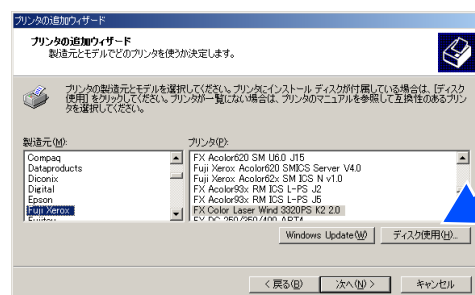
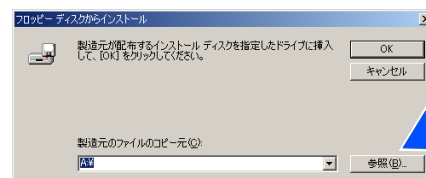
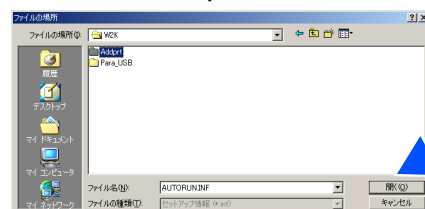
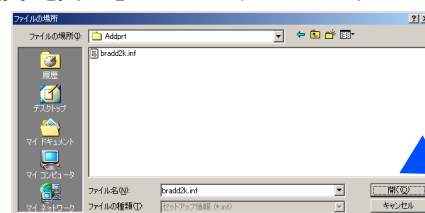
MFC/DCP ドライバを手順どおりにインストールできない場合は、CD-ROM メニューの“MFC/DCP ドライバの修復”から再度、インストールをやり直してください。

パラレルケーブルで接続する（Windows® 2000 Professional ユーザの方）

ブラザー製ドライバのインストール

■すでに Windows® 標準のプリンタドライバがインストールされています。
■ブラザー製プリンタドライバをインストールすると、プリンタ機能がフルサポートされます。

8 ［スタート］→［設定］→［プリンタ］→［プリンタの追加］を順にクリックします。

9 「次へ］をクリックします。

10 ［ローカルプリンタ］を選択し、［プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする］のチェックを外し、［次へ］をクリックします。

11 ［次のポートを使用］のプルダウンメニューから、［BMFC（Brother MFL Port）］を選択し［次へ］をクリックします。

12 ［ディスク使用］をクリックします。

13 ［参照］をクリックします。

14 ［ファイルの場所］のプルダウンメニューから CD-ROM ドライブを選択し、「¥JPN¥W2K¥Addprt」を開きます。

15 再度［開く］をクリックします。

16 画面に「X:¥JPN¥W2K¥Addprt」が表示されたのを確認し、［OK］クリックします。
（X: は CD-ROM のドライブ名です）

パラレルケーブルで接続する（Windows® 2000 Professional ユーザの方）

17 機種名一覧の中から MFC-8210J Printer を選択し、［次へ］をクリックします。

18 プリンタ名を確認した後、［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

19 ［このプリンタを共有しない］を選択し、［次へ］をクリックします。

20 ［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

21 ［完了］をクリックします。

22 ［はい］をクリックします。

23 テストページが印刷されたら［OK］をクリックします。

- ■2 つのプリンタドライバがインストールされています。
- ■ブラザー製ドライバは、MFC-8210J Printer です。

Windows® 2000 用ブラザー製ドライバのインストールは完了しました。

パラレルケーブルで接続する

Windows® XP ユーザの方

手順の 1 から 3 の作業（29 ～ 30 ページ）が終了していることを確認してください。

4 ケーブル接続画面が表示されます。

5 本機とパソコンをパラレルケーブルで接続します。

a パラレルケーブルを本機のパラレルインターフェースポートに接続し、ワイヤークリップで固定します。

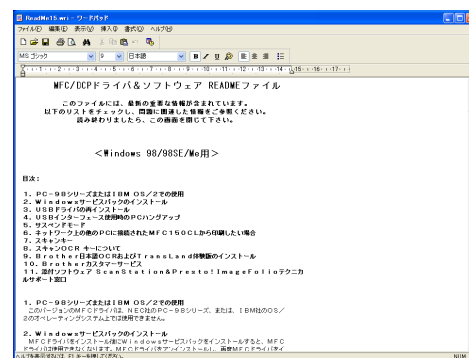
b パラレルケーブルをパソコンのプリンタポートに接続し、2 本のねじで固定します。

パラレルケーブルを接続するときは本機の電源が OFF になっていることを確認してください。
電源が OFF になっていないと、本機に不具合が生じる可能性があります。

6 本機の電源スイッチを ON にします。電源スイッチを ON にすると、インストールが継続されます。（インストール画面が表示されるまでに数分かかることもあります。）

電源スイッチを入れると自動的に MFC/DCP ドライバがインストールされます。その間、ウィンドウが何度も開いたりする場合がありますが、そのまましばらくお待ちください。

7 画面の指示に従って操作します。

a Read Me 画面が表示されます。表示された内容をよく読みます。［x］ボタンをクリックしてファイルを閉じます。

b ［はい］を選択し、［完了］をクリックします。

OK! **MFC/DCP** ドライバのインストールは完了しました。パソコンが再起動します。“ブラザー製ドライバのインストール”にお進みください。

MFC/DCP ドライバを手順どおりにインストールできない場合は、CD-ROM メニューの “MFC/DCP ドライバの修復” から再度、インストールをやり直してください。

パラレルケーブルで接続する（Windows® XP ユーザの方）

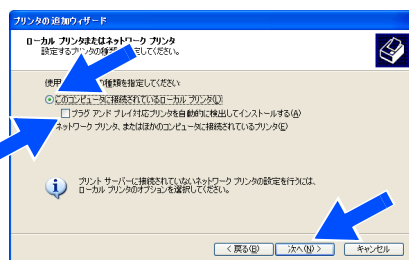
ブラザー製ドライバのインストール

■すでに Windows® 標準のプリンタドライバがインストールされています。
■ブラザー製プリンタドライバをインストールすると、プリンタ機能がフルサポートされます。

8 ・Windows® XP Professional ユーザーの方
［スタート］→［プリンタと FAX］→［プリンタのインストール（プリンタの追加）］を順にクリックします。

・Windows® XP Home Edition ユーザーの方
［スタート］→［コントロールパネル］→［プリンタと FAX］→［プリンタのインストール］を順にクリックします。

9 ［次へ］をクリックします。

10 ［このコンピュータに接続されているローカルプリンタ］を選択し、［プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする］のチェックを外し、［次へ］をクリックします。

11 ［次のポートを使用］のプルダウンメニューから、［BMFC（Brother MFL ポート）］を選択し［次へ］をクリックします。

12 ［ディスク使用］をクリックします。

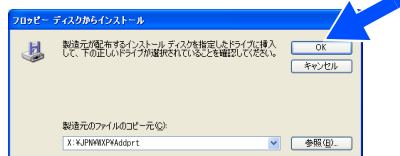
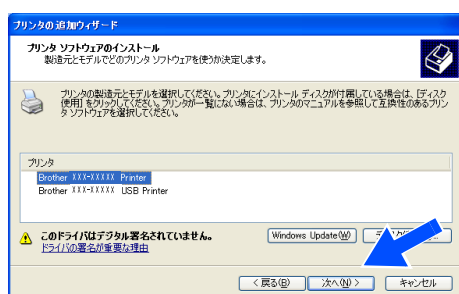
13 ［参照］をクリックします。

14 ［ファイルの場所］のプルダウンメニューから CD-ROM ドライブを選択し、「¥JPN¥WXP¥Addprt」フォルダを開きます。

15 再度［開く］をクリックします。

次ページへ続く

パラレルケーブルで接続する（Windows® XP ユーザの方）

16 画面に「X:¥JPN¥WXP¥Addprt」が表示されたのを確認し、[OK] クリックします。（X: は CD-ROM のドライブ名です）

17 機種名一覧の中から MFC-8210J Printer を選択し、[次へ] をクリックします。

18 プリンタ名を確認した後、[はい] を選択し、[次へ] をクリックします。

19 [このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

20 [はい] を選択し、[次へ] をクリックします。

21 [完了] をクリックします。

22 [続行] をクリックします。

23 テストページが印刷されたら [OK] をクリックします。

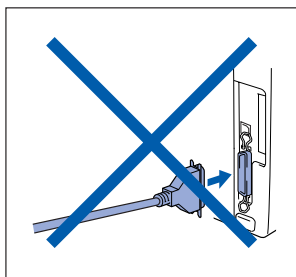
■2 つのプリンタドライバがインストールされています。
■ブラザー製ドライバは、MFC-8210J Printer です。

Windows® XP 用ブラザー製ドライバのインストールは完了しました。

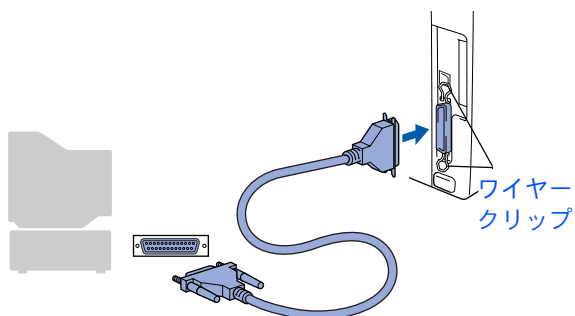
パラレルケーブルで接続する

Windows NT® WorkStation Version 4.0（SP6 以降）ユーザの方

インストールを開始する前に本機の設定（6 ～ 14 ページ）が完了していることをご確認ください。

1 本機の電源スイッチを OFF にします。

注意 パラレルケーブルが接続されている場合は、パラレルケーブルを本機から外してください。

2 パソコンの電源を入れます。
アドミニストレータ（Administrator）権限でログオンします。

3 本機とパソコンをパラレルケーブルで接続します。

a パラレルケーブルを本機のパラレルインターフェースポートに接続し、ワイヤークリップで固定します。

b パラレルケーブルをパソコンのプリンタポートに接続し、2 本のねじで固定します。

注意 パラレルケーブルを接続するときは本機の電源が OFF になっていることを確認してください。
電源が OFF になっていないと、本機に不具合が生じる可能性があります。

4 本機の電源スイッチを ON にします。

5 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

画面が表示されないときは「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックして画面を表示させてください。

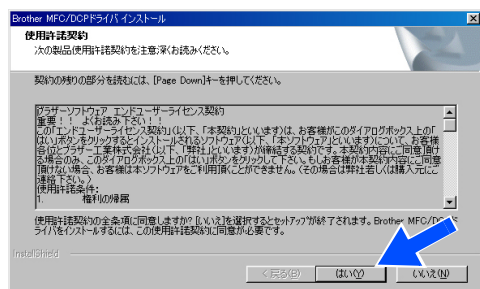
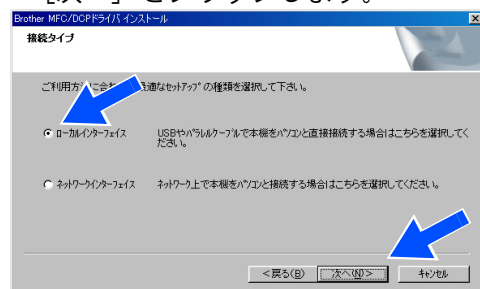
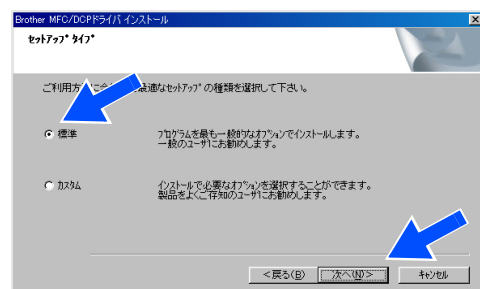
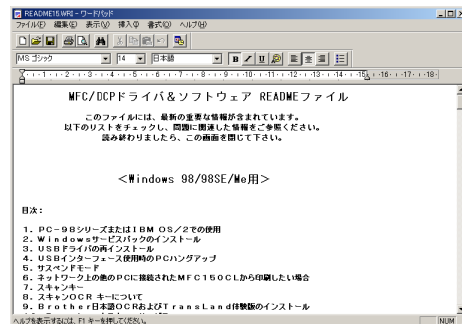
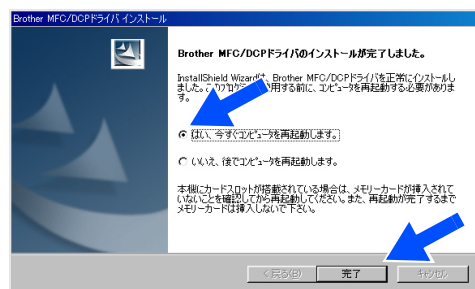
a ［インストール］をクリックします。

b ［MFC/DCP ドライバ］をクリックします。

次ページへ続く

パラレルケーブルで接続する
Windows NT® WorkStation Version 4.0（SP6 以降）ユーザの方

c ［次へ］をクリックします。

d 使用許諾契約の画面が表示されます。［はい］をクリックします。

e ［ローカル インターフェイス］を選択し、［次へ］をクリックします。

f ［標準］を選択し、［次へ］をクリックします。

g Read Me 画面が表示されます。表示された内容をよく読みます。［×］ボタンをクリックしてファイルを閉じます。

6 ［はい］を選択し、［完了］をクリックします。

MFC/DCP ドライバのインストールは完了しました。パソコンが再起動します。

MFC/DCP ドライバを手順どおりにインストールできない場合は、CD-ROM メニューの “MFC/DCP ドライバの修復” から再度、インストールをやり直してください。

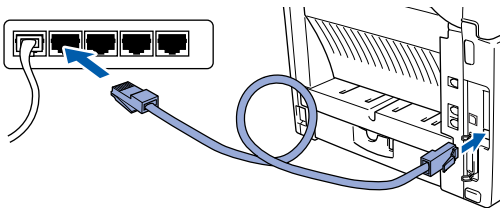
ネットワークケーブルで接続する

Windows® 95/98/98SE/Me/2000 Professional/XP/ Windows NT® 4.0 ユーザの方

オプションのネットワークボード（NC-9100h）が必要となります。
インストールを開始する前に本機の設定（6 ～ 14 ページ）が完了していることをご確認ください。

1 取扱説明書の「9 章　オプション」の『ネットワークボード（NC-9100h）を取り付ける』を見て、NC-9100h を本機に取り付けます。

2 本機の電源スイッチを OFF にします。

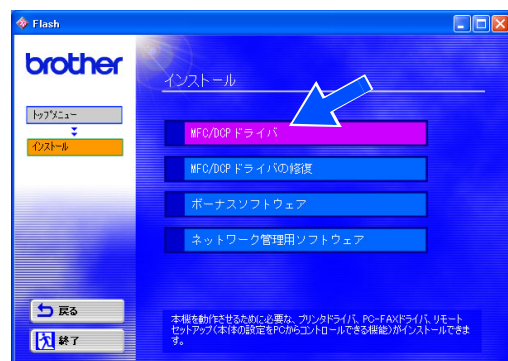
3 本機とネットワークハブポートをネットワークケーブルで接続します。

4 本機の電源スイッチを ON にします。

5 パソコンの電源を入れます。
Windows® 2000 Professional/XP/ Windows NT® 4.0 をご使用の場合は、アドミニストレータ（Administrator）権限でログオンします。

6 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

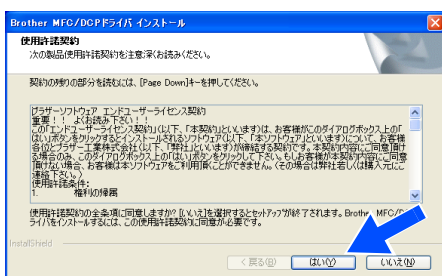
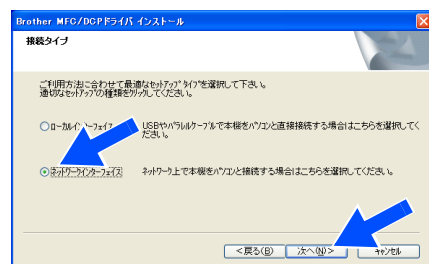
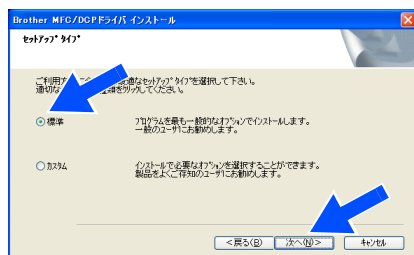
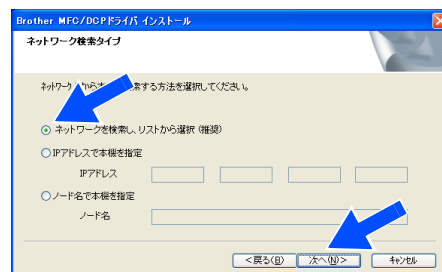
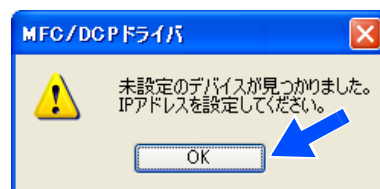
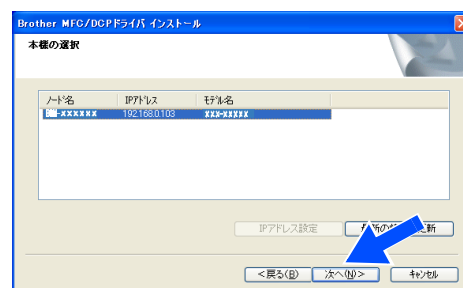
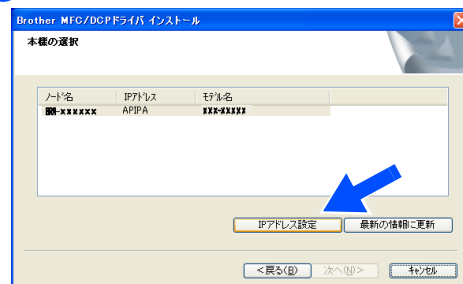
画面が表示されないときは「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックして画面を表示させてください。

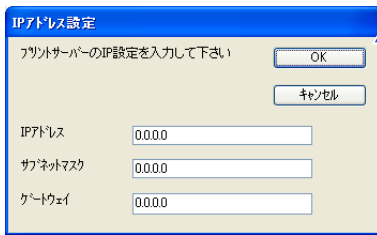
a [インストール] をクリックします。

b [MFC/DCP ドライバ] をクリックします。

次ページへ続く

ネットワークケーブルで接続する（Windows® 95/98/98SE/Me/2000 Professional/XP/Windows NT®4.0 ユーザの方）

c ［次へ］をクリックします。

d 使用許諾契約の画面が表示されます。［はい］をクリックします。

e ［ネットワーク インターフェイス］を選択し、［次へ］をクリックします。

f ［標準］を選択し、［次へ］をクリックします。

g ［ネットワークを検索し、リストから選択（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

- ［IP アドレスで本機を指定］を選択し、エラーメッセージが表示された場合は、［ネットワークを検索し、リストから選択（推奨）］を選択しなおして進んでください。
- もし下記画面が表示されたら［OK］をクリックします。

h
- IP アドレスの値が正ければ［次へ］をクリックして **7** へ進みます。
- もし本機の IP アドレスが未設定の場合（IP アドレスが APIPA と表示された場合）は **i** へ進みます。
- ネットワークプリンタが検出されない場合は、次ページの“パーソナルファイアウォールについて”を参照してください。

i ［IP アドレス設定］をクリックします。

ネットワークケーブルで接続する（Windows® 95/98/98SE/Me/2000 Professional/XP/Windows NT®4.0 ユーザの方）

j IP アドレス等を入力して［OK］をクリックします。

k［次へ］をクリックします。

自動的に MFC/DCP ドライバがインストールされます。その間、ウィンドウが何度も開いたりする場合がありますが、そのまましばらくお待ちください。

7 Read Me 画面が表示されます。表示された内容をよく読みます。［x］ボタンをクリックしてファイルを閉じます。

8［はい］を選択し、［完了］をクリックします。

MFC/DCP ドライバのインストールは完了しました。パソコンが再起動します。

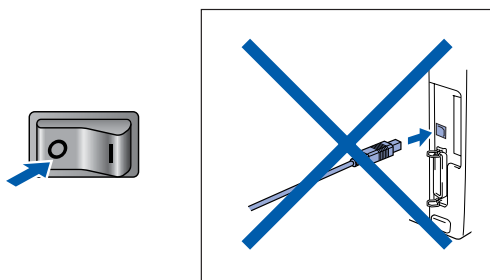
■ パーソナルファイアウォールについて
パソコンに市販のファイアウォール等の機能を有するソフトウェアをインストールしている場合は、一旦停止させるか、UDP のポート 137 が有効になるように設定してからやり直してください。設定の詳細はソフトウェア提供元へご相談ください。

■ Windows XP のパーソナルファイアウォール機能について
Windows XP で、「インターネット接続ファイアウォール」が有効に設定されている場合は、下記手順で一旦無効にしてからやり直してください。

コントロールパネルから、［ネットワークとインターネット接続］－［ネットワーク接続］をクリックします。使用しているネットワークアイコン（ローカルエリア接続など）を右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
画面が表示されたら、［詳細設定］タブをクリックします。［インターネットからこのコンピュータへのアクセスを制御したり防いだりして、コンピュータとネットワークを保護する］のチェックを外します。

USB ケーブルで接続する

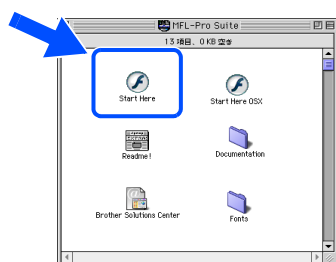
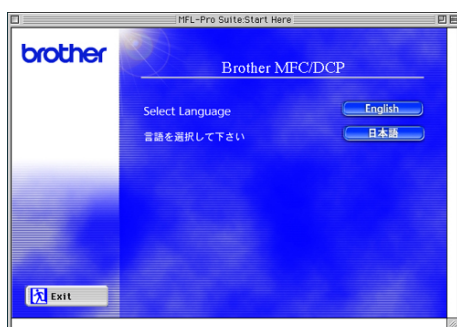
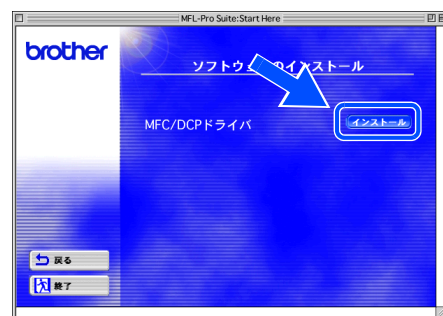
Mac OS® 8.6 ～ 9.2 ユーザの方

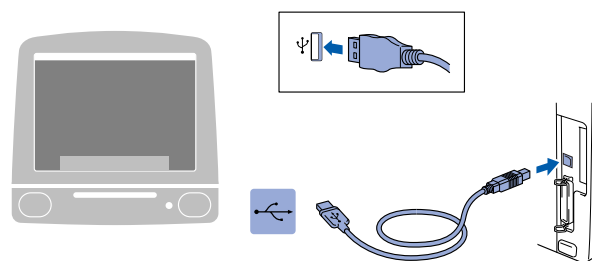
インストールを開始する前に本機の設定（6 ～ 14 ページ）が完了していることをご確認ください。

1 本機の電源スイッチを OFF にします。

USB ケーブルが接続されている場合は、USB ケーブルを本機から外してください。

2 Macintosh® の電源を入れます。

3 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

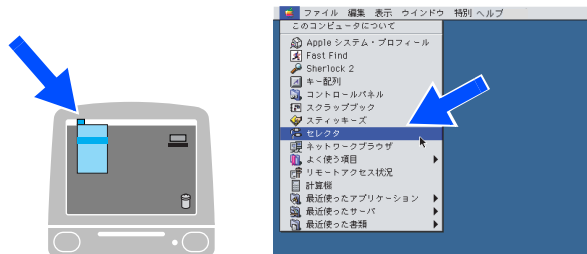
4 ［Start Here］をダブルクリックします。MFC/DCP ドライバがインストールされます。

5 ご使用の言語を選択します。

6 ［MFC/DCP ドライバインストール］をクリックします。インストールが完了すると Macintosh® の再起動を指示する画面が表示されます。

7 Macintosh® を再起動します。
Macintosh® を再起動すると、Macintosh® は新しいドライバを認識することができます。

8 本機と Macintosh® を USB ケーブルで接続します。

キーボードの USB ポートおよび電源のない USB ハブには接続しないでください。

9 本機の電源スイッチを ON にします。

USB ケーブルで接続する（Mac OS® 8.6 ～ 9.2 ユーザの方）

10 プリンタを選択します。

a［アップル］メニューから［セレクタ］を選択します。

b インストールした［Brother Laser］アイコンをクリックします。（アイコンの色が強調表示されます。）

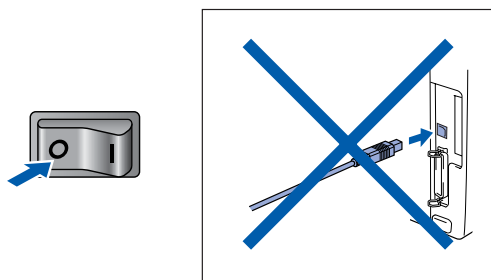
c［セレクタ］の右の欄にあるプリンタ名を選択します。

d［セレクタ］を閉じます。

OK! **MFC/DCP** ドライバのインストールは完了しました。

USB ケーブルで接続する

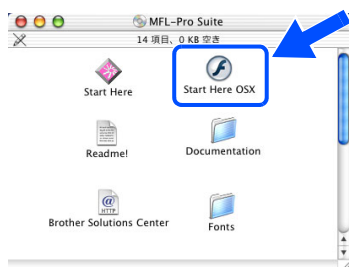
Mac OS® X 10.1 / 10.2.1 以降ユーザの方

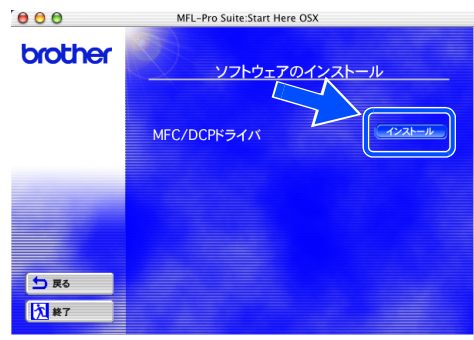
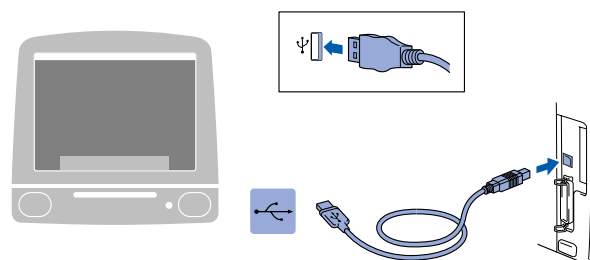
インストールを開始する前に本機の設定（6 ～ 14 ページ）が完了していることをご確認ください。

1 本機の電源スイッチを OFF にします。

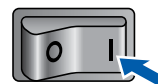
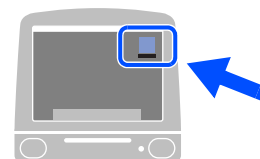
USB ケーブルが接続されている場合は、USB ケーブルを本機から外してください。

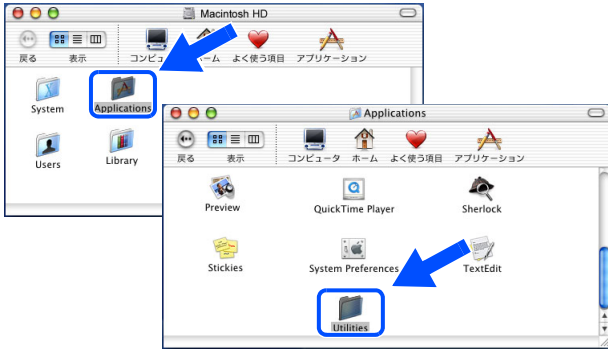
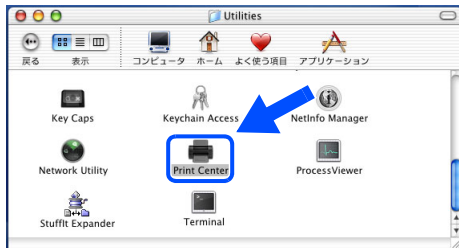
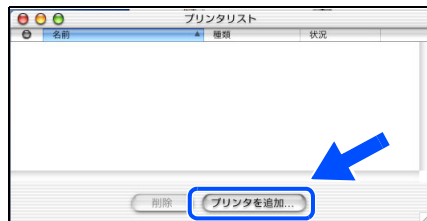
2 Macintosh® の電源を入れます。

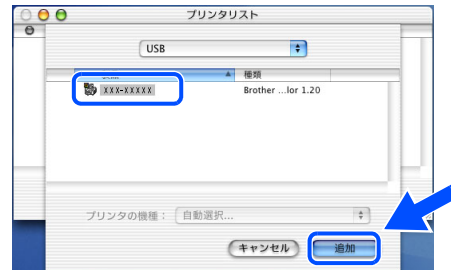
3 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

4 ［Start Here OSX］をダブルクリックします。
MFC/DCP ドライバがインストールされます。

5 ご使用の言語を選択します。

6 ［MFC/DCP ドライバインストール］をダブルクリックします。

7 本機と Macintosh® を USB ケーブルで接続します。

キーボードの USB ポートおよび電源のない USB ハブには接続しないでください。

8 本機の電源スイッチを ON にします。

9 ［Macintosh HD］アイコンをダブルクリックします。

USB ケーブルで接続する（Mac OS® X 10.1 / 10.2.1 以降ユーザの方）

10 ［Applications］フォルダをダブルクリックし、［Utilities］フォルダをダブルクリックします。

11 ［Print Center］アイコンをダブルクリックします。

12 ［プリンタを追加 ...］をダブルクリックします。

13 ［USB］を選びます。

14 ［MFC-8210J］を選び、［追加］をクリックします。

15 ［Print Center］メニューから［Print Center を終了］を選びます。

OK! **MFC/DCP** ドライバのインストールは完了しました。

ネットワークケーブルで接続する

Mac OS® 8.6 ～ 9.2 ユーザの方

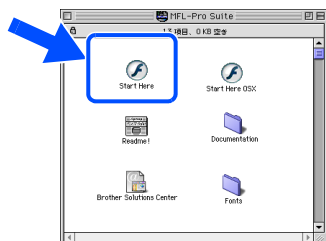
オプションのネットワークボード（NC-9100h）が必要となります。
インストールを開始する前に本機の設定（6 ～ 14 ページ）が完了していることをご確認ください。

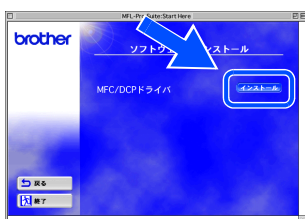
1 取扱説明書の「9 章　オプション」の『ネットワークボード（NC-9100h）を取り付ける』を見て、NC-9100h を本機に取り付けます。

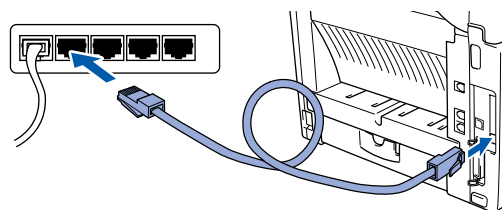
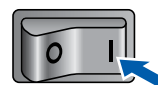
2 本機の電源スイッチを OFF にします。

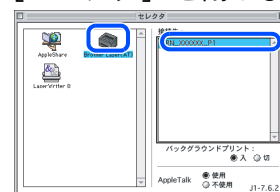
3 Macintosh® の電源を入れます。

4 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

5 ［Start Here］をダブルクリックします。
MFC/DCP ドライバがインストールされます。

6 ご使用の言語を選択します。

7 ［MFC/DCP ドライバインストール］をダブルクリックします。

8 インストールが完了したら、Macintosh® の再起動を指示する画面が表示されます。Macintosh® を再起動します。
Macintosh® を再起動すると、Macintosh® は新しいドライバを認識することができます。

9 本機とネットワークハブポートをネットワークケーブルで接続します。

10 本機の電源スイッチを ON にします。

11 ［アップル］メニューから［セレクタ］を選択します。

12 ［Brother Laser（AT）」アイコンをクリックします。［**BRN_xxxxxx_P1**］※ 1 を選びます。［セレクタ］を閉じます。

※ 1　**xxxxxx** はイーサネットアドレス（MAC アドレス）の末尾 6 桁の数字です。

ネットワーク設定説明書の第 3 章を参照してください。

OK! **MFC/DCP** ドライバのインストールは完了しました。

ネットワークケーブルで接続する

Mac OS® X 10.1 / 10.2.1 以降ユーザの方

オプションのネットワークボード（NC-9100h）が必要となります。
インストールを開始する前に本機の設定（6 ～ 14 ページ）が完了していることをご確認ください。

1 取扱説明書の「9 章　オプション」の『ネットワークボード（NC-9100h）を取り付ける』を見て、NC-9100h を本機に取り付けます。

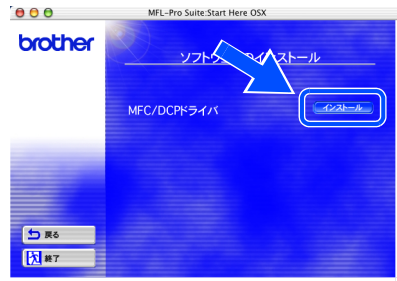
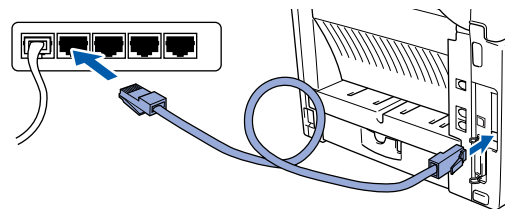
2 本機の電源スイッチを OFF にします。

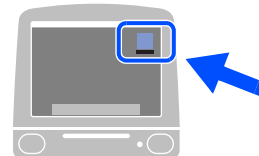
3 Macintosh® の電源を入れます。

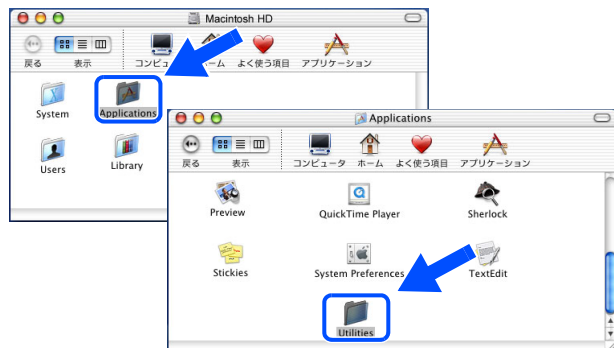
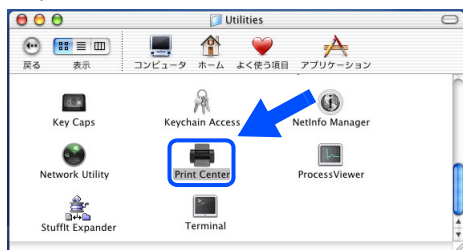
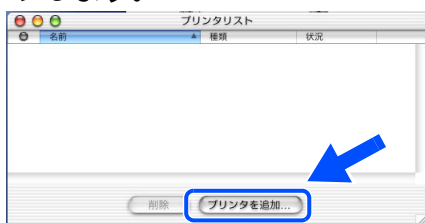
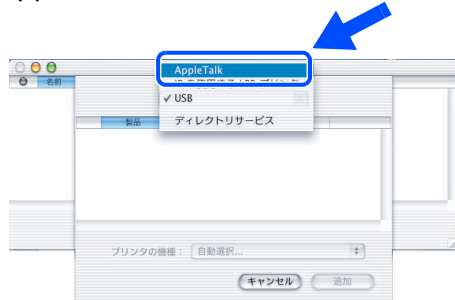
4 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

5 ［Start Here OSX］をダブルクリックします。
MFC/DCP ドライバがインストールされます。

6 ご使用の言語を選択します。

7 ［MFC/DCP ドライバインストール］をダブルクリックします。

8 本機とネットワークハブポートをネットワークケーブルで接続します。

9 本機の電源スイッチを ON にします。

10 ［Macintosh HD］アイコンをダブルクリックします。

ネットワークケーブルで接続する（Mac OS® X 10.1 / 10.2.1 以降ユーザの方）

11 ［Applications］フォルダをダブルクリックし、［Utilities］フォルダをダブルクリックします。

12 ［Print Center］アイコンをダブルクリックします。

13 ［プリンタを追加 ...］アイコンをダブルクリックします。

14 ［Apple Talk］を選択します。

15 ［**BRN_xxxxxx_P1**］※ 1 を選択します。［追加］をクリックします。

※ 1　**xxxxxx** はイーサネットアドレス（MAC アドレス）の末尾 6 桁の数字です。

16 ［Print Center］メニューから［Print Center を終了］を選びます。

MFC/DCP ドライバのインストールは完了しました。

Mac OS® X 10.2.4 以降では、簡易ネットワーク設定を使用することができます。

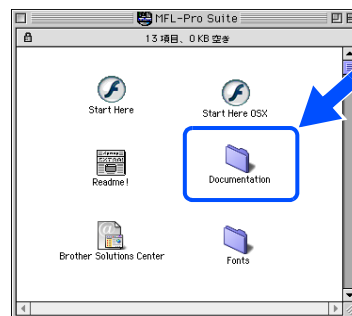
- **14** では AppleTalk の代わりに“Rendezvous”を選択できます。
- **15** では“Brother MFC-8210J (BRN_XXXXXX_P1)”を選択できます。

■ネットワーク管理者の方へ

プリンタをネットワーク上で使用する場合について記載してあります。
ネットワーク管理者は以下の手順でプリンタの設定を行ってください。

ネットワーク設定説明書の内容

Windows®

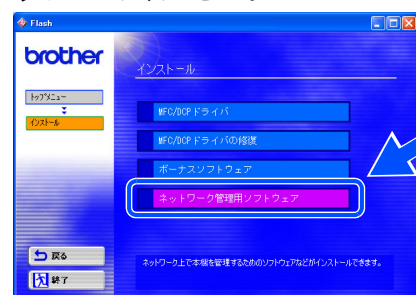
Macintosh®

すべての OS	ネットワークボード設定	基本設定編　8 章	操作パネルで設定する
		特殊設定編　9 章	ネットワークボード設定
	ウェブブラウザ設定	基本設定編　7 章	ウェブブラウザで管理する
	トラブルシューティング	特殊設定編 12 章	トラブルシューティング
Windows® 95/98/98SE /Me	TCP/IP ピアツーピア	基本設定編　2 章	Windows® 環境でTCP/IP ピアツーピア印刷する
	TCP/IP ピアツーピア　LPR	基本設定編　2 章	LPR（BLP）で印刷する
	TCP/IP ピアツーピア NetBIOS	基本設定編　2 章	NetBIOS で印刷する
	Netware	特殊設定編 10 章	Novell Netware で印刷する
	インターネット印刷	基本設定編　4 章	インターネット印刷する
	ネットワークファクス	基本設定編　5 章	ネットワークファクス機能を使う
Windows NT®	TCP/IP ピアツーピア	基本設定編　2 章	Windows® 環境でTCP/IP ピアツーピア印刷する
	TCP/IP ピアツーピア　LPR	基本設定編　2 章	LPR（Standard TCP/IP）で印刷する
	TCP/IP ピアツーピア NetBIOS	基本設定編　2 章	NetBIOS で印刷する
	Netware	特殊設定編 10 章	Novell Netware で印刷する
	DLC	特殊設定編 11 章	DLC で印刷する
	インターネット印刷	基本設定編　4 章	インターネット印刷する
	ネットワークファクス	基本設定編　5 章	ネットワークファクス機能を使う
Windows® 2000/XP	TCP/IP ピアツーピア	基本設定編　2 章	Windows® 環境でTCP/IP ピアツーピア印刷する
	TCP/IP ピアツーピア　LPR	基本設定編　2 章	LPR（Standard TCP/IP）で印刷する
	TCP/IP ピアツーピア NetBIOS	基本設定編　2 章	NetBIOS で印刷する
	Netware	特殊設定編 10 章	Novell Netware で印刷する
	インターネット印刷	基本設定編　4 章	インターネット印刷する
	ネットワークファクス	基本設定編　5 章	ネットワークファクス機能を使う
Macintosh®	AppleTalk	基本設定編　3 章	Macintosh® 環境でネットワーク印刷する

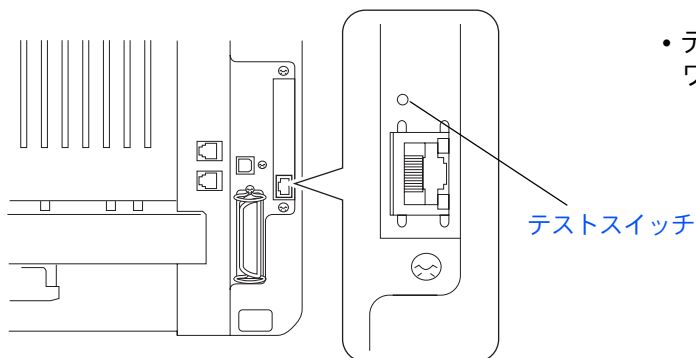
ブラザーネットワークユーティリティ「BRAdmin Professional」をインストールする（Windows® 専用）

BRAdmin Professional は、ネットワークプリンタおよび構内通信ネットワーク（LAN）環境で動作するネットワーク多機能装置など、ネットワークに接続された装置の管理を行います。
BRAdmin Professional は、SNMP（簡易ネットワーク管理プロトコル）対応であれば他社製品の管理もできます。
BRAdmin Professional の詳細は、ネットワーク設定説明書をご覧ください。

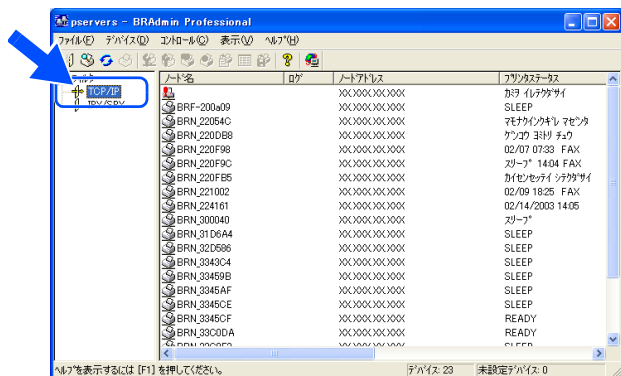
1 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。
自動的に初期画面が現れます。画面の指示に従って操作してください。

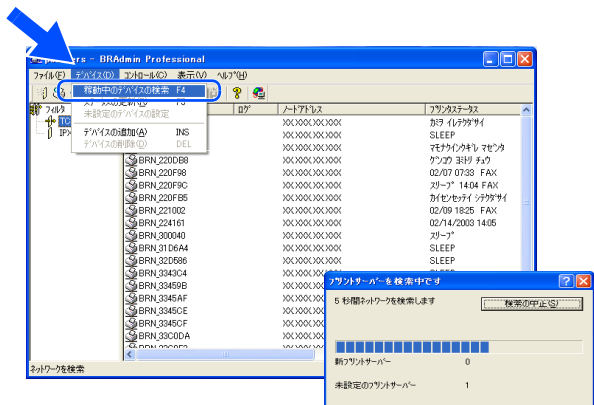
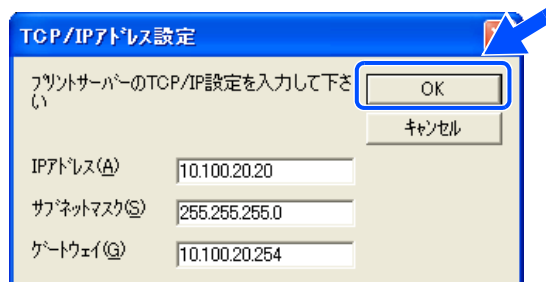
2 メイン画面から［インストール］をクリックします。

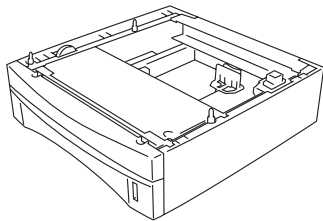
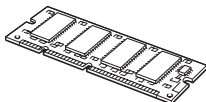
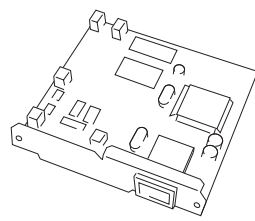
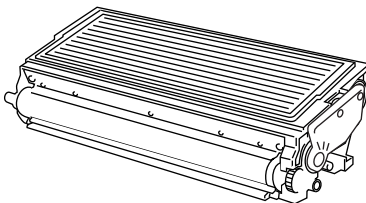
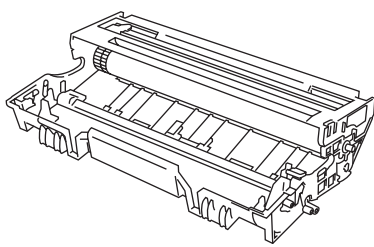
3 ［ネットワーク管理用ソフトウェア］をクリックしてください。

4 ［BRAdmin Professional］をクリックしてください。

ネットワーク設定ページの印刷

- テストスイッチを短い時間押すとネットワーク設定ページを印刷します。
- テストスイッチを 5 秒以上押し続けるとネットワーク設定値がお買い上げ時の設定に戻ります。

BRAdmin Professional を使って IP アドレス、サブネットマスクおよびゲートウェイを設定する（Windows® 専用）

1 BRAdmin Professional を起動して、［TCP/IP］を選びます。

2 ［デバイス］メニューから［稼働中のデバイスの検索］をクリックします。
BRAdmin Professional が新しいデバイスを自動的に検索します。

3 新しいデバイスをダブルクリックします。

4 ［IP アドレス］［サブネットマスク］［ゲートウェイ］を入力します。
［OK］をクリックします。

5 アドレス情報がプリンタに保存されました。

本機の準備
Windows® USB
Windows® パラレル
Windows® ネットワーク
Macintosh® USB
Macintosh® ネットワーク
ネットワーク管理者の方へ

オプション

本機には以下のオプションがあります。オプションを装着することで本機の機能をさらに拡張してお使いいただけます。
詳しくは取扱説明書の第 9 章を参照してください。

ローワートレイ（記録紙トレイ）	DIMM メモリ	ネットワーク（LAN）ボード
LT-5000		**NC-9100h**
250 枚まで記録紙をセットできます。	市販の増設メモリ（100-pin DIMM）を取り付けることにより、メモリを拡張することができます。 対応可能なメモリの型番等につきましては、取扱説明書の第 9 章をご覧ください。	本機の設定を、パソコンから行えるようになり、インターネットファクス、ネットワークプリンタ等の様々な機能を利用できるようになります。

消耗品

詳しくは取扱説明書の第 10 章を参照してください。

トナーカートリッジ	ドラムユニット
TN-33J/TN-36J	**DR-30J**
印刷可能枚数 TN33J…約 3,300 枚 TN36J…約 6,500 枚 （A4 サイズ / 印刷密度 5％ 時）	印刷可能枚数 約 20,000 枚（A4 サイズ / 印刷密度 5％ 時）